

ベトナム国港湾管理制度改革プロジェクト

事前評価調査・実施協議調査報告書

平成 17 年 1 月

独立行政法人 国際協力機構

序 文

日本国政府はベトナム国の要請に基づき、同国の港湾管理制度改革にかかる技術プロジェクトを実施することを決定し、国際協力機構が本プロジェクトを実施することと致しました。

当機構では本プロジェクト実施に先立ち、2004年9月5日～18日に国際協力機構社会開発部技術審議役 宮地豊氏を団長とする事前評価調査を行い、この結果を踏まえて、2004年12月12日～17日に国際協力機構ベトナム事務所長 菊池文夫氏を団長とする実施協議調査団がベトナム側関係機関と協議を重ねたうえ、討議議事録（R/D）などの署名を取り交わしました。これにより「ベトナム港湾管理制度改革プロジェクト」が実施されることになりました。

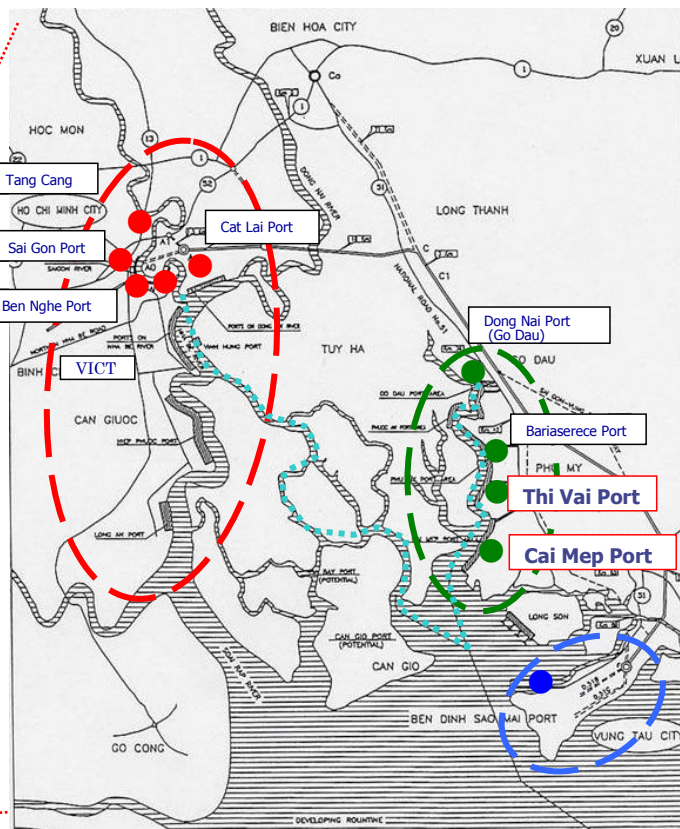
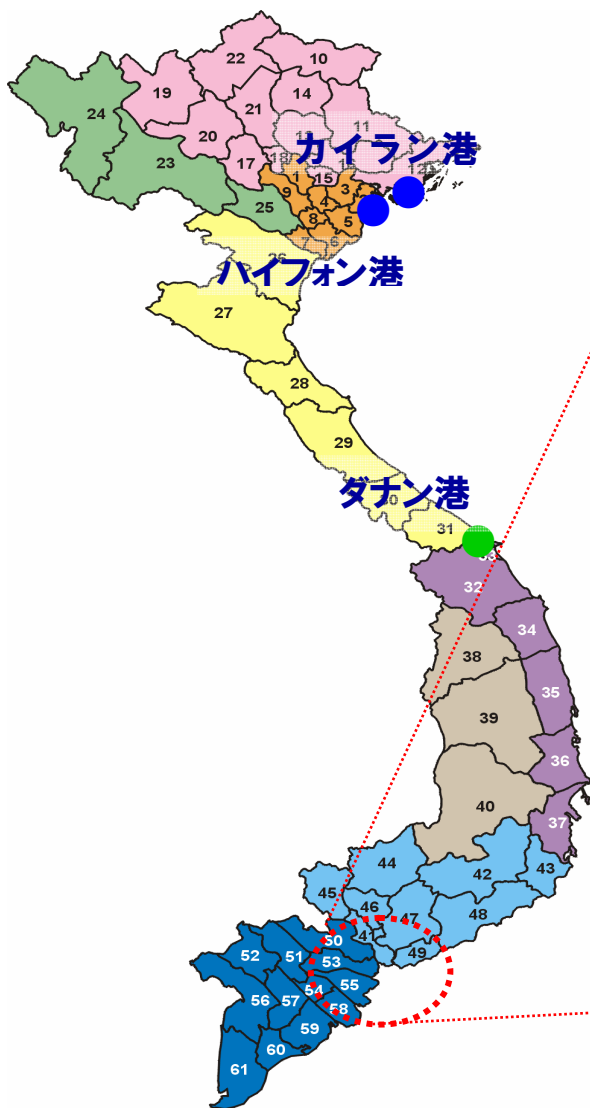
本報告書は、事前評価調査団、実施協議調査団の調査、協議結果をとりまとめたもので、今後のプロジェクトの展開に広く活用されることを願うものであります。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

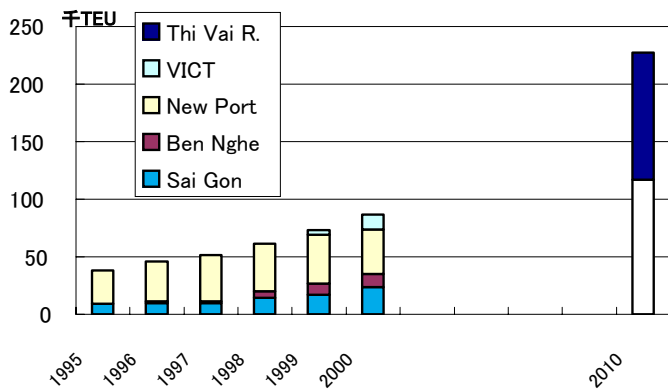
平成17年1月

国際協力機構
理事 松岡 和久

ベトナム主要港湾及び南部地区の港湾



ベトナム南部の国際コンテナ貨物量



港湾事業者との協議
(ベンゲ港)



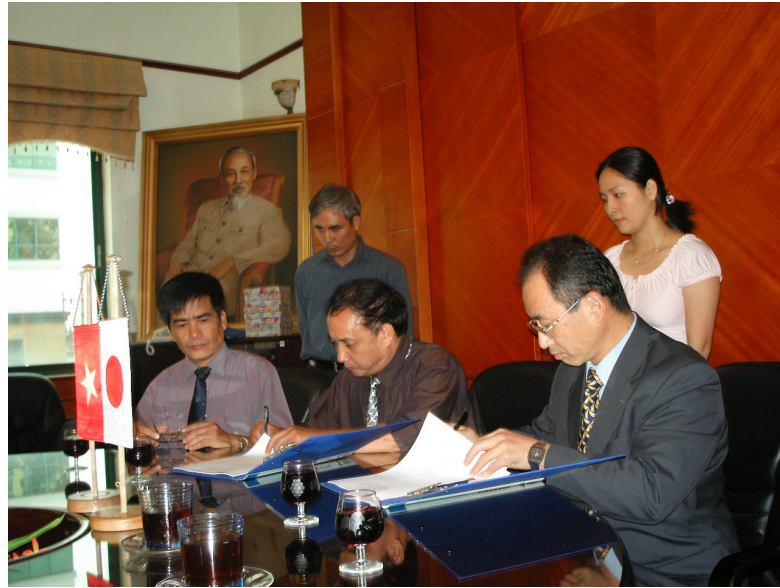
PDM 協議
(ビナマリ)



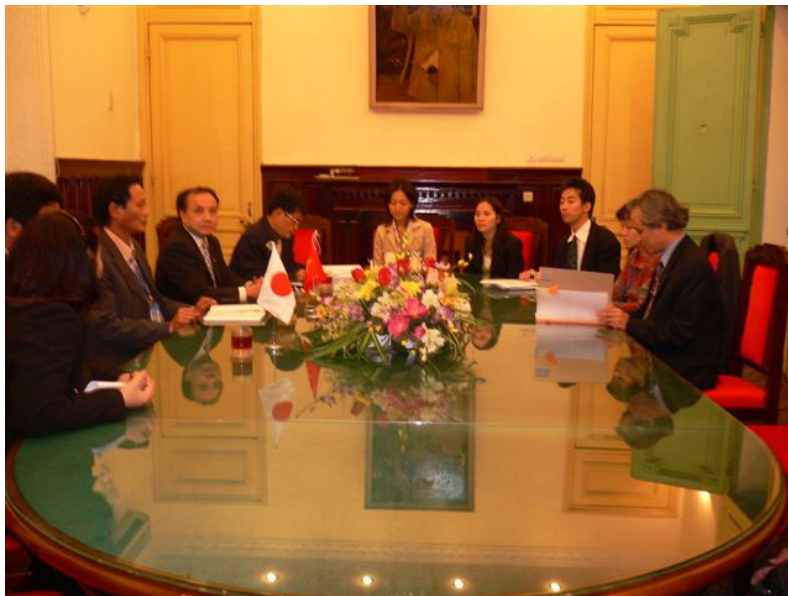
M/M 協議



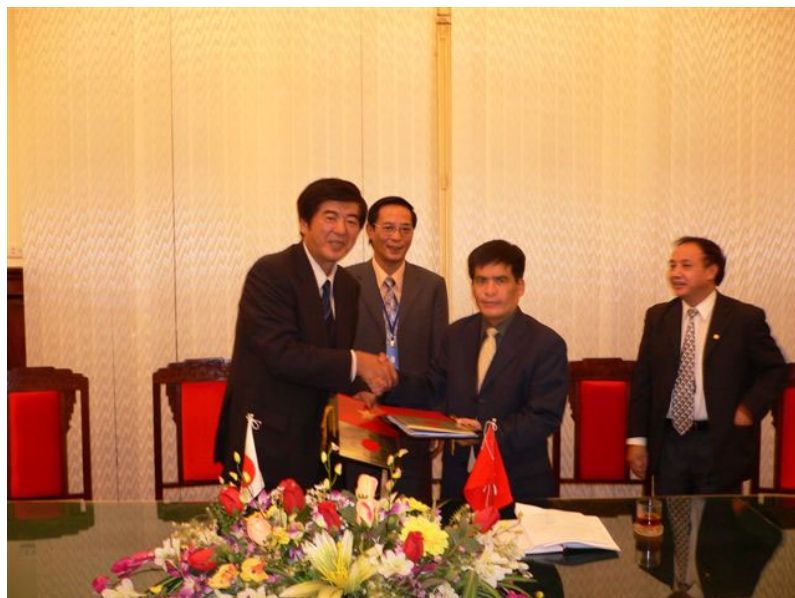
M/M 署名式



R/D 署名式



R/D 署名式



目次

序文
調査地点図

第 1 章 事前調査及び、実施協議調査概要	1
1.1 要請の背景	1
1.2 事前評価調査の概要	2
1.3 実施協議の概要	6
1.4 討議議事録(R/D)の交渉経緯及び主要協議事項	7
1.5 プロジェクトの要約	7
第 2 章 ベトナムの港湾管理制度の現状	9
2.1 概要	9
2.2 VINAMARINE の組織	10
2.3 ベトナム各港の港湾管理運営状況	13
2.4 港湾運営に係る法律改正	17
第 3 章 協力への提言	25
3.1 協力の基本方針	25
3.2 協力の対象地域及び関係者	25
3.3 求められる成果	25
3.4 実施上の留意点	27
3.5 協力の内容	29

付属資料

添付資料 1:	RECORD OF DISCUSSIONS (R/D)実施協議調査団
添付資料 2:	MINUTES OF MEETINGS (M/M)実施協議調査団
添付資料 3:	MINUTES OF MEETINGS (M/M)事前評価調査団
添付資料 4:	PDM(和文)
添付資料 5:	現地議事録
添付資料 6:	MINUTES OF DISCUSSIONS (JBIC)
添付資料 7:	事前評価表
添付資料 8:	参考資料

表目次

表 3-1 主要 8 港湾の入港船舶数と取扱貨物量(2003 年)	13
表 3-2 ホーチミン市地域の港湾	16
表 3-3 ホーチミン市主要港湾の貨物量	16

図目次

図 2-1 VINAMARINE の組織図	12
-----------------------------	----

略語集

A/I (Assignment of Implementation)	役割分担計画表
CFS (Container Freight Station)	コンテナフレートステーション (倉庫 コンテナ上屋)
EDI (Electronic Data Interchange)	港湾情報通信システム
ISPS コード (International Ship and Port facility Security code)	船舶及び港湾の国際保安コード
LL (Liquid Limit)	液性限界
LLT(Lateral Loading Test)	孔内水平載荷試験
MONRE (Ministry of National Resources and Environment)	ベトナム国天然資源環境省
MPI (Ministry of Planning and Investment)	ベトナム国計画投資省
P/O (Plan of Operation)	活動計画書
PDM (Project Design Matrix)	プロジェクト計画概要表
PL (Plasticity Limit)	塑性限界
PMU 85 (Project Management Unit No.85)	第 85 プロジェクト管理局
PQ (Pre-Qualification)	入札資格審査
RTG (Rubber Tyred Gantry)	ラバータイヤ式のトランスファークレーン
SOLAS 条約 (International Convention for the Safety of Life at Sea)	海上人命安全条約
SPM (Suspended Particulate Matter)	浮遊粒子状物質
TDSI (Transport Development & Strategy Institute)	ベトナム国交通開発戦略研究所
TSI (Tentative Schedule of Implementation)	暫定実施計画
VIMARU (Vietnam Maritime University)	ベトナム海事大学
VINALINES (Vietnam National Shipping Lines)	ベトナム国国営船社
VINAMARINE (Vietnam National Maritime Bureau)	ベトナム国海運総局
VITRANSS (Vietnam Transport Strategy Study)	ベトナム国運輸交通開発戦略調査
VMS (Vietnam Maritime Safety Agency)	ベトナム海上保安庁
VOSCO (Vietnam Ocean Shipping Company)	Vinalines グループに属する ベトナム最大の船会社
VTS (Vessel Traffic System)	船舶航行システム

第1章 事前調査及び、実施協議調査概要

1.1 要請の背景

ドイモイ政策以降の市場経済化、対外開放政策の進展に伴い、ベトナム国港湾における総取扱貨物量は 1996 年からの 5 年間で 2 倍以上とベトナム国運輸交通開発戦略調査 (VITRANSS)¹ の需要予測を上回るペースで急増している。これに対応するため円借款により、北部ではハイフォン港及びカイラン港、中部ではダナン港と拠点港の整備が進められているほか、同国経済の拠点であるホーチミン市を中心とする南部地域では、同国最大の大水深港湾となるカaimeップ・チーバイ新港の整備が JICA 開発調査 (南部港湾開発計画調査) を経て、2004 年 8 月より詳細設計調査 (JBIC との連携 D/D²) が実施されている。

このように、港湾のハード面の近代化は我が国の支援の下、着実に進められているが、港湾運営面での民営参入や管理運営体制といったソフト面での改善は相対的に遅れている。一方、本来各港の港湾管理者である海運総局の権限は、航路の管理や入出港手続きに限られており、港湾管理者として主体的な管理運営の実施、戦略的な開発投資や適切な維持管理の実施を進めることが困難な状態にある。

制度面での課題を抱える一方で、JICA ベトナム南部港湾開発計画調査ではカaimeップ・チーバイ新港に基幹航路に就航する大型コンテナ船を寄港させ、同国の物流コスト及びリードタイムの低減を図るため、基本施設の開発・所有・管理は新しく設立する港湾管理者が担う一方で、ターミナルの運営は民間オペレーターに長期貸付けすべき、と提言した。これに基づき、今後海運総局が中心となり、ランドロード型の港湾管理者を新しく設立すると共に、ターミナルに関しては外資も含めた非政府港湾オペレーターに運営参入させる方針である。

ベトナム国において非政府セクター参入を進めるに当たっては、法・規則体系面での整備や官民の適切な役割分担等を十分に事前検討した上でオペレーターの選定を開始する必要がある。また、新しい港湾管理者の立ち上げに際しても、港湾計画制度の確立、その基礎資料となる統計制度の確立や、各種手続きを効率化するための港湾情報システムの構築等、港湾行政・管理能力の向上が緊急的な課題となっている。

こうした港湾運営の非政府セクター参入のための環境整備や港湾管理制度の改善に関し、ベトナム国においては十分な知見を有していないことから、ゲートウェイ港のオペレーターの選定作業や、港湾管理制度の改善を円滑に進めるため技術協力プロジェクトの実施を我が国に要請してきたものである。

以上の背景をもと、2004 年 9 月に事前評価調査団を派遣し、港湾管理に係る現況の把握、先方政府の要請確認し、またプロジェクト実施の必要性・妥当性を評価し、プロジェクト目標、活動項目や必要な投入に関する協議を行った。

この結果を踏まえて、今般、実施協議調査団は、プロジェクトの実施に係る具体的な協議を行い、討議議事録 (R/D)³ 及びミニッツを取りまとめて、署名・交換を行った。

¹ VITRANSS: VIETNAM TRANSPORT STRATEGY STUDY、ベトナム国運輸交通開発戦略調査

² D/D: Detail Design、詳細設計

³ R/D: Record of Discussions、討議議事録

1.2 事前評価調査の概要

(1) 調査概要

実施協議調査団派遣に先立って、事前評価調査を実施し、本件協力の妥当性を十分に確認した。したがって、実施協議調査においてはこれまでの調査結果を踏まえて、最終討議を行った。

事前評価調査団は2004年9月5日～9月18日の14日間に亘り派遣され、プロジェクト実施に向けての調査、協議を行った。

(2) 調査主要項目

- プロジェクト実施の意義・妥当性の確認
- プロジェクト実施のための資料・情報収集
- 調査関係サイトの現況視察(カイメップ・チーバイ港、サイゴン地区港湾(タンカン、サイゴン港、VICT⁴))
- 港湾運営オペレーター(4港)、港湾関係者・船会社(VINALINES⁵、VOSCO⁶)との協議
- PDM(案)、TSI(案)、P/O(案)、実施体制図(Organization Chart)の作成
- 協力に関する調整・意見交換、事前評価

(3) 団員構成

No.	氏名	担当分野	所属
1	宮地豊	総括	国際協力機構 社会開発部 技術審議役
2	石橋洋信	港湾管理・運営	国土交通省 港湾局 国際業務室 課長補佐
3	砂川真	プロジェクトファイナンス	国際協力機構 国際協力専門員
4	森弘継	協力企画／港湾計画	国際協力機構 社会開発部 運輸交通第1チーム
5	三枝富士男	評価分析	ペガサスエンジニアリング

⁴ VICT: Vietnam International Container Terminals、国際コンテナターミナル(ホーチミン港)

⁵ VINALINES: Vietnam National Shipping Lines、ベトナム国国营船社

⁶ VOSCO: Vietnam Ocean Shipping Company

(4) 調査行程

日順	月 日	移動及び業務
1	9月5日	移動(東京→ハノイ) JL5135(11:00→14:20)
2	9月6日	JICA 事務所、大使館表敬、MOT 表敬
3	9月7日	海運総局表敬、ワークショップ(VINAMARINE) JBIC 事務所 D/D 調査団との打ち合わせ
4	9月8日	MPI 表敬、海運総局打ち合わせ 移動(ハノイ→ホーチミン)
5	9月9日	港湾オペレーターヒアリング:(VICT,タンカン港、サイゴン港、ベンゲ港)、 宮地団長到着 (東京→ホーチミン)
6	9月10日	海運総局HCMC打ち合わせ(石橋団員、森) ホーチミン市人民委員会ヒアリング(HCMC 市、ベンゲ港)(石橋団員、森) PMU85 ⁷ 協議(石橋団員、森) 現地視察(宮地団長、三枝団員)
7	9月11日	現地調査(ホーチミン→ハノイ)
8	9月12日	団内会議
9	9月13日	VINALINES 打ち合わせ、TDSI ⁸ 打ち合わせ(石橋団員、三枝団員) VIMARU ⁹ 、海事教育プロジェクト打ち合わせ(宮地団長、森) 砂川団員到着 (モンゴル→ソウル→ハノイ):KE683(19:30→22:10)
10	9月14日	VINAMARINE 協議(PDM 案作成) 法制度プロジェクト打ち合わせ
11	9月15日	全体協議(PDM 案作成)、全体協議(M/M 案作成)
12	9月16日	M/M サイン、大使館・JICA 事務所報告 JETRO 打ち合わせ
13	9月17日	移動(ハノイ→東京)
14	9月18日	三枝団員移動(ハノイ→東京)

(5) 主要協議先

Ministry of Transport

Dr. Ha Khac HAO Deputy Director General of Planning and Investment Department

Mr. Nguyen Thanh HANG Senior Expert of Planning and Investment Department

Vietnam National Maritime Administration (VINAMARINE)

Dr. Nguyen Ngoc HUE Vice Chairman

Mr. Nguyen Viet DZUNG Director of International Cooperation Department

Mr. LE VU KHANH Deputy Director, Sea-Port Infrastructure Department

Mr. Nguyen Huu HOAN Deputy Director, Planning and Investment Department

⁷ PMU85: Project Management Unit No.85、第85プロジェクト管理局

⁸ TDSI: Transport Development and Strategy Institute、ベトナム運輸開発戦略研究所

⁹ VIMARU: Vietnam Maritime University、ベトナム海事大学

Ms Tran Thi Tuyet Mai ANH Desk officer of Infrastructure Management Department

Mr. Le Doan HANH Vice Regional President , Hochi Minh

Mr. Trinh Van THAI Director, MPMU3

Project Management Unit No. 85 (PMU85)

Mr. Nguyen Ngoc TRAN General Director

Ms. Tang Thi Lam HA Vice Chief of Hanoi Representative Office

Ministry of Planning and Investment

Mr. Tran BO Deputy Director General of Infrastructure and Urban Department

Mr. Nguyen Viet HONG Senior Expert of Infrastructure and Urban Department

(6) M/M協議(PDM(案)等の協議の概要)

- ① 要請の背景、プロジェクトの概要及び目的の確認を行った。また、事前評価調査団の目的、技プロのスキーム、PDM,TSI,P/O、技プロに関する手続き等の説明をし(別添のプレゼンテーションを配布。)、合意した。
- ② 港湾分野の民間セクター参入の必要性、メリットの説明、民活導入に関する手続き及び検討事項の説明・質疑応答を行った。ベトナム側も民間セクター参入の必要性、メリットを理解しているが、本プロジェクトにおいては、民間セクターではなく、非政府セクター(Non State Sector)という用語を使うこととした。非政府セクターには、純民間企業だけでなく、民間セクターと国営企業(State Own Enterprise)のジョイントベンチャーも含まれている。
- ③ カイメップ・チーバイ港の港湾管理者を設立するために、VINALINE のカウンターパートを中心にタスクフォースを設置することとした。
- ④ VINAMARINE がカイメップ・チーバイの港湾振興に関するセミナーを実施することとし、日本側で技術的支援をすることとした。

(7) PDM(案)の概要

- ① 協力終了後に達成される目標(上位目標)
 - ベトナム国の港湾行政・管理体制が改善される。
- ② プロジェクト目標
 - A. VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理体制が改善される。
 - B. ベトナムのゲートウェイ港湾において、ターミナル運営が効率化される。

A は、全国の港湾管理体制の改善を図ることを目的としている。B は、特にゲートウェイ港湾を対象にして、非政府セクターの港湾運営参入を促進することを目的としているものである。
- ③ 成果
 - A. VINAMARINE のゲートウェイ港湾の運営・振興戦略作成能力が強化される。
 - B. VINAMARINE が、非政府セクターの港湾運営参入を促進するため、港湾管理・運営に関する官民の役割を再定義する。

C. VINAMARINE が、港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、規則体系を整備する。

D. VINANAMARINE が非政府セクターの港湾オペレーター選定書類を作成する。

E. VINAMARINE の港湾行政・港湾管理に関する能力が強化される。

このうち、A～D は上位目標 B(ゲートウェイ港湾において、ターミナル運営が効率化される)に対応した成果であり、B、C、E が上位目標 A(VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理体制が改善される。)に対応した成果である。

④ 運営計画

各活動に対応したスケジュール計画は、Plan of Operation で示されている。

A. 成果 C は、カイメップ・チーバイ港の建設計画に対応して、2006 年度中に終了することを目標とする(2007 年度以降、本プロジェクトで作成した書類により非政府セクター企業の募集・契約交渉・選定をする)。契約関連書類を作る前段階の作業として、カイメップ・チーバイ港の振興戦略、非政府セクターの参入政策(成果 A)、港湾管理・運営に関する官民の役割の再定義(成果 B)、港湾運営の非政府セクター参入を促進するための規則体系の整備を行う(成果 iii)。したがって、成果 A～C は、2005 年度中に終了する必要がある。

B. これらの作業に対応して、カイメップ・チーバイ港の港湾管理者を設立するためのタスクフォースを VINAMARINE に設立する。また、タスクフォースが中心となってセミナーを行い、カイメップ・チーバイ港の振興戦略を関係者に対してプレゼンテーションを行う。

C. 成果 B、C 及び成果 E は、VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理能力の強化に資するものであり、2005 年度～2008 年度まで実施する。

⑤ 投入

A. 越側

- 各日本人専門家と共同作業を行うタスクフォースメンバー及びその他のメンバーの設置
- 適正な知識をもったベトナム国の法律の専門家(弁護士等)の紹介
- 専門家のための執務スペース及び運営コストの提供
- プロジェクト活動に必要な秘書、のアレンジ

B. 日本側

- 専門家派遣:1)チーフアドバイザー、2)非政府セクター事業参入、3)港湾管理、4)港湾運営、5)維持管理計画、6)海運経営、7)財務・プロジェクトファイナンス、8)事業権契約書、9)法制度、10)港湾情報システム、11)企画調整員
- 研修員の受入
- テクニカルタームの分かる日(英)越語通訳の現地雇入れ
- ベトナム国法律専門家の現地雇入れ

⑥ 実施体制

A. Joint Steering Committee

プロジェクト全体の調整を行う。具体的には、年間計画の承認、プロジェクトの進捗評価等を行う。MOT の VICE Minister が議長となり、越側から

VINAMARINE や関係省庁等、日本側から JICA、専門家がメンバーとなる。

B. Executive Committee

プロジェクトの実施レベルの調整会議。四半期計画の策定、プロジェクトの進捗のレビュー、プロジェクト目標の達成の評価、各種調整を行う。議長は、VINAMARINE 総裁である。構成メンバーは、VINAMARINE と専門家であるが、必要に応じて、関係機関を召集して、各種調整・意見交換を行う。

1.3 実施協議の概要

(1) 団員構成

No.	氏名	担当分野	所属
1	菊池文夫	総括	JICA ベトナム事務所 所長
2	森弘継	協力企画/港湾計画	JICA 社会開発部 第三グループ (運輸交通) 第一チーム
3	小森克俊	計画分析	JICA ベトナム事務所

(2) 調査行程

日順	月日	移動及び業務
1	12月12日	移動(東京→ハノイ)
2	12月13日	午前: JICA 事務所表敬、MOT ¹⁰ 表敬、VINAMARINE ¹¹ 表敬 午後: PDM ¹² 、P/O ¹³ 、A/I ¹⁴ 協議(VINAMARINE)
3	12月14日	午前: MPI 表敬 午後: PDM、P/O、A/I 協議(VINAMARINE)、
4	12月15日	午前: R/D、M/M 協議(MOT、VINAMARINE) 午後: R/D、M/M 協議(MOT、VINAMARINE)
5	12月16日	R/D サイン、JICA 事務所・大使館報告 (ハノイ→東京)

(3) 主要面談者

Ministry of Transport: 運輸省

Dr. Ha Khac HAO Deputy Director General of Planning and Investment Department

Mr. Nguyen Thanh HANG Senior Expert of Planning and Investment Department

Vietnam National Maritime Administration (VINAMARINE): 海運総局

Dr. Nguyen Ngoc HUE Vice Chairman

Mr. Nguyen Viet DZUNG Director of International Cooperation Department

Mr. LE VU KHANH Deputy Director, Sea-Port Infrastructure Department

Mr. Nguyen Huu HOAN Deputy Director, Planning and Investment Department

¹⁰ MOT: Ministry of Transportation、ベトナム国運輸省

¹¹ VINAMARINE: Vietnam National Maritime Bureau、ベトナム国海運総局

¹² PDM: Project Design Matrix、プロジェクト計画概要表

¹³ P/O: Plan of Operation、活動計画

¹⁴ A/I: Assignment of Implementation、役割分担計画表

Ms Tran Thi Tuyet Mai ANH Desk officer of Infrastructure Management Department

Ministry of Planning and Investment (MPI)¹⁵: 計画投資省

Mr. Tran BO Deputy Director General of Infrastructure and Urban Department

Mr. Nguyen Viet HONG Senior Expert of Infrastructure and Urban Department

1.4 討議議事録(R/D)の交渉経緯及び主要協議事項

あらかじめ日本側で用意した討議議事録(R/D)案、ミニッツ(案)をベトナム側に提示して実施前の最終討議を行った。主要な変更点及び特記事項は以下のとおりである。

- プロジェクトを円滑に実施するために必要なカイメップ・チーバイ港に関する物流の実態、港湾の管理運営や港湾労働等に関する法・規則制度、ベトナム港湾の港湾管理運営形体の情報が不足していることが判明したため、本プロジェクトに調査コンポーネントを含めることとした。現地再委託により、実施することを想定して、PDM等の活動項目に調査コンポーネントを追加した。
- プロジェクトの活動中にJICA専門家によりカウンターパートに移転された技術・能力が、カウンターパート機関に定着したかをモニタリングする必要があるため、モニタリングに関する項目をPDMの活動項目に追加した。
- 日本側から投入される専門家として、港湾保安(Port Security/Port Safety)を追加した。
- ゲートウェイ港湾の非政府セクター参入政策は、当初2005年度までに策定することを想定していたが、WTO加盟といった外部条件の進捗を踏まえ、2007年3月までに策定することにした。
- ベトナム側のオーナーシップの再確認し、PDMの各活動におけるJICA専門家とカウンターパート機関の役割を明確にした。JICA専門家とカウンターパート機関の役割分担計画を作成し、合意した。
- 本プロジェクトは、ベトナム国のゲートウェイ港湾(カイメップ・チーバイ港のみならず)の管理・運営システムの改善を目的としていることを踏まえ、Task Forceの設立目的を変更した。カイメップ・チーバイ港の港湾管理者を設立するためのTask Forceから、港湾運営の非政府セクター参入に関する政策を策定するためのTask Forceに変更することにした。

本プロジェクトは、カイメップ・チーバイ国際港湾ターミナル建設計画実施設計調査(JICA開発調査:2004年8月~2006年1月)及びカイメップ・チーバイ港整備事業(JBIC円借款)と連携して実施すること及びデマケーションを確認した。本プロジェクトで、カイメップ・チーバイ港の振興戦略(アウトプット1)及び港湾オペレーター選定に必要な書類(アウトプット)を作成し、円借款の支援のもとでオペレーターを選定する。また、カイメップ・チーバイ港港湾管理者の設立に関しては、本プロジェクトにおいてモニタリングを行う。

1.5 プロジェクトの要約

本実施協議調査団は、2004年12月12日から同16日までベトナムを訪問し「ベトナム港湾管理制度改革プロジェクト」に関する技術協力について、運輸交通省及び海運総局など関係機関と協議した。その結果、ハノイで、ベトナム側関係機関代表とR/D並びにPDM、暫定実施計画(Tentative Schedule of Implementation: TSI)、P/O、A/I、実施体制図

¹⁵ MPI: Ministry of Planning and Investment、ベトナム国計画投資省

(Organization Chart)を含むミニッツ(M/M)の署名を取り交わした。

これにより本プロジェクトは、2004年度2月頃より4年弱の期間で、海運総局において、港湾の行政・管理体制を改善するための技術移転を実施することになった。

プロジェクトの概要は以下のとおりである。

(1) プロジェクト名称

ベトナム港湾管理制度改革プロジェクト
(Project on the Improvement of Port Management System)

(2) 目標

① スーパーゴール

港湾管理制度の改善により海上輸送が効率化され、ベトナム経済の向上に寄与する

② 協力終了後に達成される目標(上位目標)

ベトナムの港湾行政及び港湾管理体制が改善される。

指標

- ベトナム港湾における適切な港湾管理体制の導入状況

③ 協力終了時の達成目標(プロジェクト目標)

A. VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理体制が改善される。

B. ベトナムのゲートウェイ港湾において、ターミナル運営が効率化される。

指標

- ベトナムにおける港湾行政・管理・運営に関する規則体系の整備状況
- VINAMARINE のゲートウェイ港湾運営に非政府セクター選定能力の向上
- ベトナム初の国際ゲートウェイ港湾であるカイメップ・チーバイ港の管理システムの整備状況

(3) ベトナム港湾における非政府セクターの港湾運営プロジェクト実施期間

2005年2月頃から4年弱とする。

(4) 協力機関

運輸省 海運総局(VINAMARINE)

(5) 実施体制

ベトナム国運輸省計画投資局副局長をプロジェクトの総括責任者(プロジェクトダイレクター)、VINAMARINE 総裁をプロジェクトの実施責任者(プロジェクトマネージャー)とすることとした。

(6) 委員会

年1回以上開催するプロジェクト合同委員会(Joint Steering Committee)及び年3~4回以上開催するプロジェクト運営委員会(Executive Committee)を設置することとした。両委員会の議長は、運輸交通省の副大臣(VICE MINISTER)、プロジェクトマネージャー(VINAMARINE 総裁)とする。運営委員会においても必要に応じて関係省庁の代表者も参加することとした。

(7) 投入計画

① 日本側

- 専門家派遣:1)チーフアドバイザー、2)非政府セクター事業参入、3)港湾管理、4)港湾運営、5)維持管理計画、6)海運経営、7)財務・プロジェクトファイナンス、8)事業権契約書、9)法制度、10)港湾情報システム、11)港湾保安、12)企画調整員
- 研修員の受入

② ベトナム側

- ベトナム側カウンターパートの設置(非政府セクター参入政策策定のためのタスクフォース及びその他メンバー)
- 執務スペースの提供/運営コストの確保

第2章 ベトナムの港湾管理制度の現状

2.1 概要

ベトナムの経済成長は、国際貿易への依存度を強めながら着実に進展してきており、その地理的条件や周辺国との関係から見て、港湾が国際市場を繋ぐ最も重要な玄関口となっている。1992年のわが国のODAが再開されて以降、ベトナムの港湾開発には積極的な展開が見られ、主要港である北部のハイフォン港、カイラン港、中部のダナン港、南部のホーチミン港など ODA の資金によるインフラ整備および交通体系整備の角度から港湾開発が行われている。それに加え、近年は増大する貨物に対応するため、港湾管理者・海事産業関係者自身による積極的な整備投資活動も見受けられる。このような状況は、ベトナム港湾開発の揺籃期から成長期への移行過程を示しているものと思われる。

ベトナムにおける港湾・海運セクターは、基本的に MOT の管理下に置かれており、海洋を管理する VINAMARINE と河川を管理する VIWA(内陸水路管理局)¹⁶の二つの組織が中心である。海港の管理運営に携わる組織には VINAMARINE の他に VINALINES、他省庁、省政府に属するものなどがあげられ、所有・管理・運営・規模により次の(a)～(d)の4種類に大別される。

(1) 運輸省(MOT)による管理・運営

① VINAMARINE(海運総局)による管理・運営

クワンニン港、カイラン港、クワロ港、ベンチュイ港、クイニョン港、ニャチャン港

② VINALINES(海運公社)による管理・運営

ハイフォン港、カイラン港(運営)、ダナン港、サイゴン港、カントー港

③ ビワ(内陸水運局)による管理・運営

ハノイ港、ハバック港、ベトチ港、ホアビン港、ニンビン港

(2) 運輸省以外の省による管理・運営

① 省による管理・運営

国防省:サイゴン新港(タンカン)

工業省:カンファ港、ホンゲイ港、ディエンコン港、ファイライ港

¹⁶ VIWA: Vietnam Inland Waterways Administration、ベトナム内陸水路管理局

貿易省: B12 港、ミーケ港、ニャベオイル港

農業省: ベジタブル港、

建設省: チンフォン港、ホアンチャク港、ギソン港、キエンルオン港

② 省傘下の国営企業による管理・運営

ベトナム原油・ガス公社: ペトロベトナム特別港

(3) 地方政府による管理・運営

① 地方政府による管理・運営

ホーチミン市: ベンゲ港

ドンナイ省: ドンナイ港、ゴゾウ A 港、ゴゾウ B 港

② 地方政府傘下の公営企業による管理・運営

カンホア省製塩会社: ホンコイ港

(4) 民間外国企業との JV による管理・運営

- フーミー(バリアセレス)港: フランス企業 40%、ノルウェー企業 20%、ベトナム国営・省営会社 40%。

- VICT 港: シンガポール企業・三井商船・台湾企業 63%、ベトナム国営会社 37%。

以上の通り、ベトナムの港湾は近年の急激な工業化、国際化への対応を図るなかでさまざまな組織によって、港湾開発がばらばらに立案され、建設、運営されることが多くなっており、基幹港についての一元的な港湾行政が行われていない。そのため MOT に他省庁の港湾運営の情報が集約困難で、これが将来の需要増に対応するための戦略的港湾開発の阻害要因になっている。

ベトナムではドイモイ政策のもと行政機能の近代化と効率化を目的として、行政組織体制の変革が随時行われてきている。港湾・海運行政組織についても同様であり、1992年に VINAMARINE 設立に関する法律が施行され、港湾管理への本格的な取り組みが始まっている。そして 1995 年には港湾運営を目的とした VINALINES が設立され、港湾の管理と運営の分離体制が明らかにされた。また、1996 年には VINASIN(国営造船公社)が設立され、造船産業の育成と共に船舶の構造的な安全基準の徹底が図られた。

しかしながら、VINAMARINE と VINALINES との業務内容の錯綜による非効率的な面が指摘されるなか、交通セクターの SOE(国営企業)¹⁷改革を促進するために政府は 2004 年 4 月 Decree No.63/2003/QD-TTg を公布し、従来首相府の傘下にあった VINALINES 及びビナシンを MOT 傘下の SOE と位置付けた。このことにより、実質上、VINALINES は MOT の監督下に入った。この組織改革は、VINALINES グループのハイフォン港、サイゴン港など港湾サービスを提供する SOE の自主性を認めつつ、全体の港湾行政を VINAMARINE の下に一元化しようとするものである。また、施設維持や更新への配慮、公正な競争の導入への配慮も読み取れる。

2.2 VINAMARINE の組織

VINAMARINE は 1992 年 6 月に Decree No. 239/HDBT により設立された。設立以降 1995 年までは、VINAMARINE は法制面のみならず国営海運の運営、造船所の経営にまたがる広範な業務を行っていたが、1996 年 1 月より現業部門を切り離し、行政機能に特化した

¹⁷ SOE: State Owned Enterprises、国営企業

現在の業務内容になった。しかしながら、行政機能に特化すると言いつつも現状は一部の港の経営は依然として VINAMARINE に残るなど、組織改革が不十分な面も見られる。

現在の VINAMARINE の組織は次の機能に大別される。

- 本部機能: 総務、企画、建設、財務、安全管理、その他
- 地方支局: ハイフォン、ダナン、ホーチミン
- 港湾局 : ハイフォン、ホーチミンを含む全国 23 の港湾局
- 傘下組織: ベトナム海上保安庁(VMS)¹⁸、海員養成学校、パイロット会社、その他

VINAMARINE の業務内容は次の 9 項目に要約される。

- (1) 法令制定: ベトナムの海運産業の発展のために 5 年計画および長期計画を策定し、運輸大臣を通じ首相の承認を得る。
- (2) 港湾整備: 政府の他の省庁と共同して港湾施設の海運基盤整備の主体者となる。
- (3) 規則制定: 海運法制を起案し、実施規則等を制定する。
- (4) 国際協定窓口: 海事関係国際交渉の窓口となり、各種国際条約への参加の可否を運輸大臣及び首相へ提言する。首相や運輸大臣の許可を得て、国際条約等各種取極めへの署名を行う。海運分野での免許交付・許認可を管轄する。
- (5) 外国船入出港管理: 港湾使用に関する法令を発布する。国内法と海運国際慣行に従って外国船に対する入港許可を発行する。
- (6) 船舶登録・海運関係営業許可: 100DWT 以上の船舶の登録証書を発給する。ベトナム船籍船員に労働許可・船員手帳を発給する。港湾の新規開設や改良、航行安全施設の新設や改善を管轄する。船舶代理店・仲介業・パイロット・海運関連サービス業に営業許可を発給し、営業基準を設け、活動を管理する。
- (7) 海難救助: 外国関係機関と共同して、海難に遭遇した船舶の捜索・救難・引揚げが円滑に実施されるよう手配する。
- (8) 技術開発: 船舶運行技術の向上の研究と教育、それに伴う船員への証書の発給を行う
- (9) 規定遵守監督: 海運関連各種法規の厳正な遵守を監督し、違反の摘発を行う。

VINAMARINE の 2004 年 9 月現在の組織を以下に示す。

¹⁸ VMS: Vietnam Maritime Safety Agency、ベトナム海上保安庁

図 2-1 VINAMARINE の組織図



2.3 ベトナム各港の港湾管理運営状況

2.3.1 ベトナム港湾の概況

ベトナム国の港湾の多くは、独立前に整備されたものであり、その後は投資が十分に行われず、港湾施設や荷役機械の老朽化が激しく、貨物の取扱上危険な施設も少なくない。加えて、航路水深が十分ではなく、航路の維持浚渫が重要課題となっている。

ベトナム政府は、MOT 所管の主要 8 港、即ちクアンニン港・ハイフォン港・ゲティン港・ダナン港・クイニョン港・ニャチャン港・サイゴン港・カントー港のうち、北部のクアンニン港（新規開発港であるカイラン港含む）及びハイフォン港、中部のダナン港、南部のサイゴン港の 4 港を重点投資港湾と位置付け整備拡張を急いでいる。

主要 8 港の取扱貨物量(2003 年)は、40,389 千トンであり、うち輸入 19,367 千トン、輸出 9,912 千トン、内貿 11,109 千トンである。品目別には、輸出では農産品と食料品、輸入では建設材料と化学工業品が太物品目となっている。コンテナ貨物は 1999－2003 の年平均伸率で 26%と高い伸びを示しており、2003 年には 1,479 千 TEU に達した。ハイフォン港の 377 千 TEU とサイゴン港の 1,028 千 TEU で 95%を占めている。

表 2-1 主要 8 港湾の入港船舶数と取扱貨物量(2003 年)

港湾	入港船舶数	貨物取扱量(千トン)				コンテナ貨物 (TEU)
		合計	輸入	輸出	内貿	
クアンニン	276	1,748	1,025	491	231	1,160
ハイフォン	2,650	10,518	5,401	1,758	3,359	377,000
ゲティン	1,036	872	105	146	621	3,654
ダナン	894	2,179	825	554	800	27,163
クイニョン	1,000	2,037	720	647	670	25,532
ニャチャン	467	647	19	97	531	4,565
サイゴン	3,907	21,750	11,215	6,034	4,501	1,028,443
カントー	189	638	57	185	396	11,223
計	10,419	40,389	19,367	9,912	11,109	1,478,740

出典: Vietnam Seaport Association

2010 年を目標年次とするベトナム国港湾開発マスタープランが、VINAMARINE によって策定され、MOT の承認を経て、1999 年 10 月 12 日、首相により 202/1999/QD-TTG 号として公布されている。このマスタープランでは、全国外貿取扱貨物量を 2003 年 106 百万トン、2010 年 200 百万トンを想定し、4 項目の開発指針を上げている。

- (1) 既存港湾設備のリハビリ及び拡張
- (2) 重要経済地域(北部・中部・南部)での大水深港湾建設(3 万 DWT 以上)、コンテナ専用港・国際ハブ港建設(5 万 DWT～8 万 DWT)。
- (3) 地方経済活性化のための地方港湾建設
- (4) 効率的港湾運営のための交通、電力、通信、上水道等のインフラ整備。

2.3.2 北部主要港湾

(1) ハイフォン港

港湾管理者:ハイフォン港湾会社(VINALINES)

ハイフォン港は、現在、北部で最大の海港である。主要輸出品は米、トウモロコシ、スズその他鉱産品、セメント、材木。主要輸入品は機械類、石油製品、ワイン、スピリッツ等アルコール類である。寄港船舶数は年間約 2,650 隻である。入港最大船型は、全長 200m、幅 26m、喫水 7.6m である。

取扱貨物量の 2003 年実績は 1,052 万トンで、特に近年伸びの著しいコンテナ貨物は 377 千 TEU で、重量では全体の 35%を占めている。ハイフォン港で陸揚げされた貨物のうち約 70%は 5 号線でハノイ等へ運搬されている。

係留施設は、最大 1.5 万 DWT までのものが合計 15 有り、その内訳はバルク貨物用が 2 バース、コンテナ用 3 バース、一般貨物用が 10 バースである。また、3 千 DWT までのタンカー及び Ro/Ro 船用 1 バースがある。コンテナ貨物用バースは、もともと一般貨物用のバースをコンテナ対応に改良したもの(3 バース:水深-8.4m)で、1993 年に JICA 調査団が入り、96 年に Phase-1 の工事を開始し 2000 年に完了した。現在、新規バース整備(2 バース:水深-9.5m)と航路整備の Phase-2 を実施中である。航路整備は、既存航路とは異なった新たな海へのルートを確認するもので、途中にトランシップ地点を設けて、大型船からバージへの沖荷役を行う予定で、ハロン湾からトランシップ地点までは、水深-12m が確保される。

2010 年の取扱貨物量予測は 1,200~1,500 万トンである。さらに、中国・ベトナム両国により、ハイフォン港が中国のトランシップ港として位置付けられたとの状況がある。このため、今後ハノイへの貨物輸送量の増加を国道 5 号線と内陸水運(IWT)でどのように役割分担するのかの検討が必要である。

(2) カイラン港

港湾管理者:クワンニン港湾会社(VINALINES)

カイラン港はハロン湾奥に開口幅約 300mで展開しているバイチャイ湾(ラグーンをなしており面積約 33 km²)内に位置している。バイチャイ湾の湾口東の旧ホンゲイ炭積み出港であるホンガイ客船港に対した位置にある。カイラン港からハイフォン港へは直線距離で約 40 km、陸路で約 50 km、ハノイからは約 125 kmの距離にある。カイラン港の航路(クアルク(Cua Luc)航路)は航路延長が約 29 kmあり、ハロン湾内の奇岩の間を水深 -7~-8mで横切って外海に通じている。平均潮位が 3.1mあり、大型船の収容が比較的容易なこと等から、ヴェトナム政府は 1989 年 10,000 トン級岸壁 1 バース 166mの建設を開始し、現在 Vegetable Oil 会社により供用されている。

2004 年夏には「カイラン港開発プロジェクト」の第一段階(Phase I の Stage I)が終了し、新たに 4 バースが完成して基幹港湾として運用を開始している。このため、コンテナ船、バラ積貨物船、タンカーなどの大型船舶の入出港が急激に増加し、かつこれに関連して内航・内水船舶の出入りも活発化することは間違いなく、これら船舶航行の危険性が急速に高まるものと思料される。

したがって、船舶の航行安全の確保と万が一の船舶事故による油汚染からハロン湾を守ることが重要な課題となる。今後港湾整備にあわせ、環境に配慮しつつ、航路の整備、航行援助施設の設置を行っていく必要がある。

2.3.3 中部主要港湾

(1) ダナン港

港湾管理者:ダナン港湾会社(VINALINES)

本港は長い間ベトナム第3の地位にある中部地域を代表する港湾である。ダナン港は海に直接臨むティエンサ地区とこれに近接して河川内に位置するソンハン地区とからなるが、両者は外内貿機能を一体的に担っている。ダナン港は、同国第3の国際港湾であると共に、拡大メコン開発計画案件である東西回廊事業の玄関港としても位置付けられており、同地域開発の拠点となる中心港である。また中部経済の発展に伴いダナン港の貨物取扱量は大きく増加しており(1999年=115万トン、2003年=218万トン)、同時に海運貨物のコンテナ化という世界的潮流の下、コンテナ化率も高まっている。ダナン港の貨物取扱能力を向上させ・増加する貨物量に対処するため、わが国のODAでティエンサ地区のバース整備、機器調達を含むコンテナ化対応を行い、またティエンサから国道1号線へのアクセス道路整備と、バン川を横断する新トゥエンソン橋の建設を行っている。

(2) クイニョン港

港湾管理者:クイニョン港(VINAMARINE)

本港はクイニョン湾に位置する天然の良港であり、中部地域におけるダナン港以南の最大の港湾である。2003年の入港隻数、取扱貨物量、コンテナ取扱量はそれぞれ1,000隻、204万トン、26千TEUで、1999年の575隻、104万トン、12千TEUから倍増している。

中部地区港湾の課題は以下のとおりである。

中部地区にはベトナム第3位のダナン港があるが、これはハン川に沿ったソンハン港区とダナン湾の南側の岬の内側に位置するティエンサ港区の総称であり、両港区とも大幅な拡張は地形的に困難な状況である。このため、ダナン湾の中のリエンチュウ地区、ダナンの北40kmに位置するチャンメイ地区、ダナンの南120kmに位置するズンクワット地区に新港の計画がある。しかし、3地区とも波浪を遮断する防波堤はなく、係留施設の設置は不可能な状況にある。ベトナム国中部地域は、今後経済発展に伴う貨物の増加が明らかな他、ラオス、タイに発着する貨物の取り扱いも期待され、大きな港湾需要が見込まれるので、計画的な整備が緊急の課題となっている。また、新たな産業立地のための港湾開発も大きな課題である。これら3ヶ所の港湾開発候補地における課題は次のようにまとめられる。

- ① 地域開発の引き金として期待される港湾開発
→ チャンメイ港開発
- ② 中部地域の流通拠点の港湾
→ リエンチュウ港開発
- ③ 石油コンビナートを中心とした工業開発計画のインフラ機能
→ ズンクワット港開発

2.3.4 南部主要港湾

(1) ホーチミン市地域の港湾

ホーチミン市地域は、全国の港湾貨物の約半分を扱う港湾施設を擁し、経済活動が極めて活発な地域である。その中でも代表的な港湾として挙げられるのが、サイゴン港、タンカン港、ベンゲ港及びベトナム国初のコンテナ専用港である VICT (Vietnam

International Container Terminals)の4港である。これらの港の概要を表3-2に示す。

これら4港の貨物取り扱い状況を見てみると、2003年値は表3.3のとおりであり、ベトナム国全体にとって極めて大きな比重を占める港湾群であることがわかる。ただし、各港の港湾管理主体はすべて異なっており、効率的・効果的な港湾管理の確保という点からは大きな問題を有している。また、港湾活動・船舶航行という観点から見ると、例えば、サイゴン港に入港するには、ブンタオ地区にある錨地で待機後、ソイラップ航路、またはロンタオ航路を航行して入港することとなるが、このうちソイラップ航路は航路幅が狭く、水深も5mないし6mと浅い。一方、ロンタオ航路は、航路幅は同じく狭いが、水深は深く、毎年若干の浚渫を行えば水深-8.5mは確保できるとのことであるが、河川港に起因するこのような航行上の問題(水深、川幅、蛇行等)から、これら諸港に常時入港できるのは15,000DWTの船までとされ、加えて夜間の航行に制約があり、さらにはブンタオ地区からパイロットの乗船が義務づけられているなど、港湾の利用面から大きな制約を抱えていることも事実である。

表 2-2 ホーチミン市地域の港湾

項目	小項目	サイゴン港	タンカン港	ベンゲ港	VICT
管理主体		サイゴンポートカンパニー (VINALINES 系列の国営企業)	サイゴンニューポートカンパニー(国防省系列の国営企業)	ベンゲポート (ホーチミン地方人民委員会系列の公的企業)	FLDC (民間共同企業体)
位置		ブンタオ錨地から約 85km 上流	サイゴン港のやや上流及びカットライ地区	サイゴン港のやや下流	ブンタオ錨地から約 74km 上流
主要施設	バース数	17	5	4	3
	岸壁延長	2,667m	1,004m	816m	500m
	岸壁水深	-9.7~-12.1m	-9.5m (最大)	-9.5m	-10m
	ブイ	25 基		7 基	
	航路水深	-8.5m	-8.5m	-8.5m	-8.5m
	対象船舶	32,000DWT (最大)	30,000DWT (最大)	30,000DWT (最大)	30,000DWT
	荷役機械	ガントリークレーン 2基、モバイルクレーン他	固定及びレールマウント他	モバイルクレーン	ガントリークレーン他
維持管理 (航路)		VINAMARINE			

表 2-3 ホーチミン市主要港湾の貨物量

サイゴン港	1,089 万トン(うち、コンテナ貨物:24.0 万 TEU)
タンカン港	750 万トン(うち、コンテナ貨物:70.0 万 TEU)
ベンゲ港	300 万トン(うち、コンテナ貨物:8.9 万 TEU)
VICT 港	コンテナ貨物:30.0 万 TEU

(2) チーバイ川に沿った港湾群

チーバイ川はホーチミン市とタンタン郡の境を流れる河川である。この河川沿いに、ドンナイ港、バリアセレス港、フーミー地区の港、カイメップ港などの港が位置している。このチーバイ川も、水深、川幅、航路蛇行等の航行上の問題から夜間等について航行の制限がある一方、沿岸部には工業団地や発電所の立地計画があり、一部企業が既に立地しているとのことである。その関連もあり、フーミー地区とカイメップ地区では総合

港湾開発の計画が立てられている。特に、フーミー地区については首相承認202通達の港湾システムのマスタープランでも位置付けられており、計画内容はもちろんのこと、ベトナム国側の考え方等について十分なレビュー・調査が必要である。

カimeップ地区のあるホックホア地区は 87 平方キロメートルの土地に 15,000 人強の人が居住しているが、その対岸、チーバイ川の右岸はほとんど密林地帯となっている。このようにチーバイ川を挟む両岸一帯の地域はマングローブが繁る低地であり、その開発にあたっては、環境面からの配慮が不可欠である。

(3) ブンタオ地区の港湾群

ブンタオ港はホーチミン市の南東約 125キロに位置し、サイゴン川、メコン川を遡上する航行船舶のパイロットステーションになっている。また、サイゴン港に入港する船舶の錨地として機能するなどサイゴン港の外港であり、また石油の取り扱い港湾として重要な役割を果たしている。

当地域の海岸は一般に遠浅海岸であり、しかも少し沖合に出るとある程度の水深が確保できることから、過去に海面を埋め立てて大型船舶が係留できる大水深港湾を建設する計画が、外国企業によって検討された経緯がある。また、ベンディンサオマイ地区は、海岸線に沿って漁村が形成されており、3.77 平方キロの広さに、17,130 人の人々が居住する比較的人口密度の高い地区である。

(4) 南部港湾開発計画

南部地域においては、HCMC、ドンナイ省、バーリア・ブンタオ省などが様々な港湾プロジェクトを考えている。マスタープランで検討した結果、背後の開発空間、荷主企業の立地状況、既存の工業開発計画、他の社会資本整備計画等を考慮すると、バーリア・ブンタオ省のチーバイ川沿いに大水深港湾を整備することが地域全体の発展という観点からみて適切であるとの結論に達し、カimeップ-チーバイ国際港湾建設計画が始動した。

この港湾整備はサイゴン港をはじめとするホーチミン市の中心部の交通混雑緩和や港湾都市再開発促進にも大きく貢献する。

2.4 港湾運営に係る法律改正

2.4.1 現状の法制度

ベトナムには港湾のコンセッション契約を民間或いは外国のオペレーターと結ぶための具体的な法的枠組みはまだ存在しない。

ベトナムへの投資は、外国投資法(この法律は 1990 年に制定され 4 度の改訂を経て今日の Low No.18/2000QH10 に至っている)および同施行細則(Degree No.24/2000/ND-CP) により出資比率が 30%以上と定められ、100%出資での参入も可能であるが、物流サービス分野を含むいくつかの分野については首相承認事項となっており、進出が規制されている。外国投資を規制する最近の政令(Decree 27)によれば、事業輸送機関の形式に関する制限に関して、海路輸送への外国投資は事業協力契約或いは合弁事業のみを行うことが出来ると規定している。

一方、2001 年 12 月に発効したアメリカとの二国間通商協定(BTA)によれば、米国の投資会社に物流ビジネス分野を開放することを約束している。BTA の施行日の 3 年後に、流通サービス分野において、ベトナムと米国企業の合弁事業は、米国側の出資比率が 49%を超えない限り設立してよく、施行日から 7 年後には 100%米国出資の企業を設立しても良いことになっている。

1998 年 8 月 15 日付で公布された政令(Decree No.62/1998/ND-CP)によって、BOT、BTO、

BT などのメニューが用意され、港湾の建設、オペレーション、海運・航空運輸、石油・ガス開発、郵便・通信などの分野で外国資本の参加を促すものとしている。免許は、首相が承認し、MPI が発行する。また、首相は地方政府に免許の権限を委譲することも出来る。しかし、これまでのところ外資 100%の免許は与えられておらず、ベトナム側が過半のシェアを有する JV 形式での参入のみが実現している。

現在、首相の承認を待っている港湾インフラの投資と回収に関する政令では、国内外の投資家がベトナム国内の港湾に投資し、港湾施設を建設、運営することを積極的に奨励する方針である。この政令によれば、公共の港湾施設を国内外の企業にリースして運営させることも認めている。また、投資者に対して、投資資金回収目的のために料金徴収権も認めている。従来、港湾局は収入の全額を政府に上納し、自らの必要経費は予算として政府より再配分されていたが、当政令発効により、自港湾の開発及び整備費用は港湾運営収入の中から自らの裁量で直接出費できるようになる。

2.4.2 カイラン港の予備的コンセッション契約

上記政令が未承認の現在、今年 6 月に全面開港したカイラン港の管理・運営については、将来カimeップ・チーバイ国際港湾に民間オペレーターを国際入札で導入する計画の予備計画(Pilot Scheme)として、ベトナムでは初めて港湾インフラの所有者と運営権者を分ける試みが首相決定で実施されることとなった。

カイラン港は、わが国の ODA 資金によって、VINAMARINE 管轄の MPMU を実施機関として、建設されたコンテナバース及び雑貨バースから成る深水港湾である。従来であれば、このような場合、VINAMARINE が所有・管理・運営を行う権利を有するが、VINAMARINE には管理・運営能力が不足のため、完成後その全てを VINALINES に委譲するのが常識であった。

しかし、公共港湾の所有・管理・運営は、所有と管理(モニター)を公共が行い、その実質的管理・運営は専門のオペレーターに任せる方法が、特に国際コンテナ港湾においては世界的潮流である。そこで今回は、この世界で普及した方法をベトナムに導入するためのパイロット計画として、所有権は VINAMARINE に残し、運営を VINALINES の子会社であるクワンニン港湾会社にリースすることとなった。

カイラン港のコンセッション契約の概要は次の通りである。

1. 貸付者:VINAMARINE(運輸省)、首相任命。
2. 借受者:クワンニン港湾会社(VINALINES)、大蔵省が国家財産の管理・運営を指定。
3. 貸付者の義務:国家予算への返金、不定期の補修、借受者の要求に基づき合法的な拡張・改良、その他。
4. 借受者の義務:リース料の支払い、インフラの技術仕様変更禁止、定期補修・維持管理、追加荷役機械・施設への投資、その他。
5. 契約の承認権者:大蔵省(運輸省の合意)
6. リース料:5年に一度の見直し、或いはインフレ率が10%以上の場合。
7. リース期間:契約による。ただし、最長25年間。
8. 契約変更:期間中の変更可能。大蔵省が運輸省と協力して変更手続きを指定。
9. 評価:運輸省が大蔵省、MPI、クワンニン省、その他関係者と協力して本パイロット計画をレビュー・評価し、首相へ報告する。

ベトナム運輸省次官は、カimeップ・チーバイ国際港湾のオペレーター選定については、国

際競争入札の導入に積極的意向を2004年10月にJICA D/D調査団に表明した。同時に次官は、外国オペレーターの単独入札は望んでおらず、あくまでもベトナムオペレーターとのジョイントベンチャーによる参入を条件と考えているようである。上記カイラン港コンセッション契約のパイロット計画の実施により、外国オペレーター導入に対する国内の諸問題を洗い出し、改善する意向と思われる。

参考

カイラン港の管理運営に係る賃貸契約(Lease Contract)

- ベトナム共和国国家委員会(State Committee)で制定された1989年9月25日付、「経済契約に係る条例(Economic Contract Ordinance)」に従う。
- 1990年1月16日付で閣議決定され、「経済契約に係る条例」の施行細目を述べた「法令NO.17-HDBT」に従う。
- 予備計画(Pilot Scheme)として制定された、2003年11月6日付、カイラン港港湾施設の賃貸契約に係る「首相決定NO.228/2003-/QD-TTg」に従う。

賃貸人: VIETNAM MARINE ADMINISTRATION (VINAMARINE)

住所: 8 Pham Hung Str., Cau Giay Dist., Hanoi

電話: (04)7683197/7683065 Fax:(04)7683058

E-メール: csht@vinamarine.gov.vn

口座番号: VND:030.01.01.0006102

銀行: Marine Joint Stock Bank-Hanoi Branch

代表: Mr. Chu Quang Thu, Acting Chairman of VINAMARINE

ここで、上記賃貸人を“Party A”と呼ぶ。

賃借人: QUANG NINH PORT

住所: 1 Cai Lan Str., Bai Chay Dist., Ha Long City, Quang Ninh Prv.

電話: (033)625889/628777 Fax:(033)826118

E-メール: quangninhport@hotmail.com

口座番号: VND:05001010001080; USD:05001370001083

銀行: Marine Joint Stock Bank-Quang Ninh Branch

税コード: 5700100237

代表: Mr. Vu Khac Tu, Director

ここで、上記賃借人を“Party B”と呼ぶ。

両者は、次の条件のもとで、カイラン港港湾施設の賃貸契約に合意した。

第一項:賃貸資産 (Leasing Property)

Party B は、管理・運営および開発を目的として、Party A が所有するカイラン港港湾施設を賃借する。港湾施設は、1996年7月25日付「首相決定 NO.483/TTg」で投資が決定された、カイラン港プロジェクトに係る次の施設を含む:No.5、NO.6 および NO.7 バース、泊地、事務所、ヤード、上屋、電気・水道システム、臨港道路。施設の詳細は、添付された Appendix I に示すものとする。

第二項:賃貸期間 (Lease Period)

1. 賃貸期間は、Party A が Party B に施設を貸与後から 25 年とする。
2. 同項第一節で述べられた賃貸期間終了後、両者の合意のもとで、関連機関の決定によって延長することができる。

第三項:Party A の権利と義務 (Obligations and Rights of Party A)

Party B に対し、管理・運営のために賃貸資産を移行するに先立って、第一項で記述された港湾施設を公共のものとするための手続きを完了する。

1. Party B に賃貸資産に係る完成図面を譲渡する。
2. Party B によって支払われた全ての賃貸料金を回収し、国庫に返納する。
3. 航路および泊地の安全な設計水深を維持する。
4. 不可抗力 (Force Majeure) により被った賃貸資産への損害に対して、臨時の補修を行う。
5. Party B によって行われる保安および安全対策、爆発および火災予防、そして環境保護対策を監視し、そして検査する。
6. 維持期間中に Party B の責任とならない損害が起こった場合、賃貸資産の損害部分を修復する。
7. マスタープランで承認された地域および国全体の需要の伸びに適合するように、施設の建設および改善に係る投資をするかどうかの権利については、Party A が保持する。この場合、Party A は、Party B が積極的に事業計画を立てられるように、建設あるいは改善の実施に先立つ少なくとも 180 日前にその詳細を Party B に伝えるものとする。
8. 港湾のオペレーションが賃貸資産の建設や改善作業によって中断されないように、Party A は保証する。もし中断が起こりオペレーションに影響を与えた場合には、賃貸料金の免除や減額のために、損失コストの細目が両者によって決定されるものとする。
9. 港湾施設が適切な目的のもとで使用されているか、あるいは技術仕様に適合しているかどうかを確認するために、賃貸資産の運営・開発、維持補修を監視し、検査するものとする。
10. 上記以外にも法律のもとで定められた所有者としての権利および義務を遂行する。

第四項:Party B の権利および義務 (Obligations and Rights of Party B)

1. 港湾施設が正当な目的のために、そして技術仕様にしたがって使用されることを確実にするために、技術基準にしたがって賃貸資産の管理・運営を計画する。
2. Party B あるいは第三者によって引き起こされた賃貸資産に対するいかなる損害に対しても責任を有しており、損害が発生した場合には Party A に報告する。
3. 賃貸資産は、他に譲渡してはいけない。

4. 本契約の第五項にしたがって、適切な時期に Party A に全ての支払いを行う。支払いが遅れた場合には、ベトナム国立銀行の公表レートに基づいて、支払い期日から計算された遅延期間に応じた総額に相当する利息を、Party B が支払うものとする。ただし、Party B が遅延に対する正当な説明を行った場合には、この限りではない。
5. 適切なオペレーションをするために、賃貸資産に対する定期的な維持補修について、計画をたて、実行し、それを Party A に文書で報告する。賃貸資産の維持補修は、法律にしたがって実施されなければならない。賃貸資産の維持補修の実施に先立って、もし必要なら、Party B は Party A にその監督を要請することとする。
6. Party B は、Party A から引き渡された賃貸資産に係る書類を登録する。
7. 賃貸資産の事業を別勘定として、Party A に財務報告を行う。
8. 当局によって定められた船舶の必要水深を確保するために、自己資金で、NO.5、NO.6 そして NO.7 バースの泊地の維持浚渫を行う。
9. 法律およびベトナムと他の国々との間で結ばれた条約にしたがい、オペレーション期間中に、保安および安全対策、爆発および火災予防、そして環境汚染対策を講じる。もし遂行できなかった場合、Party B は Party A に即座に報告し、有効な解決を図るため関係機関と調整をすすめるものとする。
10. 本賃貸契約の第一項で述べられた事務所、ヤードそしてワークショップについては、他の賃借人にも借り出しするものとする。
11. オペレーションの効率化のために、機器および施設への更なる投資を行う。これらの機器および施設がカイラン港の港湾施設に追加される場合には、Party B は Party A に文書で許可を受けるものとする。賃貸契約終了後、Party A はそれらの機器や施設を Party B から買い上げることができる。
12. 法律のもとで定められた料金を徴収するものとする。
13. 賃貸資産の開発の過程で、自身の商標を登録し公表する。
14. 上記以外にも、法律のもとで定められた他の権利および義務を遂行する。

第五項: 賃貸料金、賃貸期限および支払い (Rent Fee, Lease Period and Payment)

1. 賃貸料金

- a. カイラン港建設計画のプロジェクトコストを承認した 2003 年 11 月 3 日付「決定書 NO.3247/QD-BGTVT」の中で、MOT によって承認された入札額およびその修正金額に基づき、賃貸資産の純価格が試験的に設定された。上記賃貸資産を設定後、審査当局による賃貸資産を承認した「決定書 (Decision)」にしたがい、純価格が再評価された。

賃貸資産の投資のため、JBIC によって資金提供を受けた借入金に課せられた利息は、賃貸資産の純価格の中に含まれない。この利息は、国庫に入るオペレーション収入から支払われる。

- b. 賃貸資産の使用期間は、管理、使用そして固定資産に係る「財務省決定書 NO. 206/2003/QD-BTC」に基づき、決定される。埠頭およびヤードの使用期間は 50 年である。
- c. 賃貸料金は固定部分と可変部分の二つからなり、可変部分は賃貸資産に係る Party B の実際の年間収入によって決められる。これらは、審査当局により承認を受ける。詳細は以下のとおりである。

2004 から 2005 年の間: 賃貸料金は Party B に課されない。

2006年以降:賃貸料金は以下に従う。

固定部分:2006年には賃貸資産の年間平均原価償却費の(xx1)となる。それ以降は年間、賃貸資産の年間平均原価償却費(xx2)%;さらに2016年には賃貸資産の年間平均原価償却費の(xx3)%;そしてその後2年間は年間(xx4)%となる。2019年以降は賃貸資産の年間平均原価償却費の100%となる。

可変部分:5年間(2006年-2010年)は総売上高のxx%となる。次の5年間は年間xx%、さらに次の5年間はxx%/5年間;2026年から最後の3年間(2026年-2028年)はxx%となる。

各年の賃貸料金は、賃貸契約書のAppendix IIに具体的に示される。

2. 支払期限

支払いは、年間2回に分けて行われる。

1回目:8月の最終週、2回目:翌年の2月の最終週

3. 支払い方法

賃貸料金の支払いは、本項第2節に決められた受取人であるParty Aに電子送金により行われる。

第六項:賃貸料金の改正 (Amendment of Rent Fee)

賃貸料金は次の場合に改正される:

- 1) 5年ごとに見直し
- 2) サービス料金の値上げ、および賃貸料金設定時に比べ貨物量あるいは年間の総売上高に10%以上の増加があった場合
- 3) 賃貸料金設定時に比べ10%以上の物価指標の上昇があった場合
- 4) Party Aによってより進んだ技術仕様で賃貸資産の投資が行われた場合か、賃貸資産が決められた償却期間後に再投資が行われた場合
- 5) 不可抗力(Force Majeure)による契約不履行の場合
- 6) 港湾の管理・運営についての国の法律、規則そして政策が変わった後、Party Bの事業利益を遵守する試みが行われた場合

第七項:不可抗力 (Force Majeure)

1. 「不可抗力」とは、当事者の制御の及ばないもの、予測できないもの、かかる当事者が契約の締結前に適当な対応策を講じ得なかったものである。
2. Party Aは「不可抗力」によって生じた賃貸資産の損害の修復を行う責任がある。Party Bが「不可抗力」によって負うべき損害や損害の修復に要した費用について、Party Aはその責任を負うものではない。
3. 賃貸資産のオペレーションに制限や中断がある場合、両者の合意のもとで、部分的な賃貸料金支払いの免責が可能となる。
4. 賃貸資産のオペレーションに6ヶ月間の中断が生じた場合には、Party BはParty Aに文書による通知を行うことで賃貸契約を解約することができる。
5. Party Bが「不可抗力」により生じる損害を軽減するために必要な全ての対策を講じなかった場合には、Party Bはその損害の修復全てに責任を負う。

第八項:賃貸契約の改正 (Leasing Contract Amendments)

契約に係るあらゆる修正と追加は、2003年11月6日付「決定書 NO.228/2003/TTg」と両者の文書による合意にしたがうものとする。

第九項: 契約の終了 (Contract Termination)

1. 国家安全保障、および国が賃貸契約の満了前に港湾のオペレーションを終了することを要請する何らかの理由のために、Party A は契約の終了に係る権限を保持する。Party B は、機器への投資や契約終了に伴い発生した損失を補填される。賃貸料金の支払いは契約終了時まで行われる。
2. 次のような場合には、運輸省や財務省への報告を経て、Party A は契約を解除することがある。
 - (a) Party B が事業を他に転移した場合
 - (b) オペレーション開始後、賃貸料金が Party A に6ヶ月間支払われなかった場合
 - (c) Party B による解約、合弁株式会社への移行、他の組織への編入、そして Party B のオーナーが代わった場合
 - (d) 契約の履行に直接影響する、Party B の法律上の契約違反
 - (e) Party B の倒産

第十章: 賃貸資産の引渡し (Handing Over the Leased Property)

1. 賃貸契約終了後、現存港湾施設、賃貸資産の完成図面、改良・復旧・維持補修文書等、全ての賃貸資産は Party A によって指定された期日に Party A に引き渡される。
2. 上記賃貸資産が Party B から Party A に指定期日に引き渡されなかった場合には、次の式から計算された補償額を、Party B が Party A に支払わなければならない。
補償額 = (1.5x年間賃貸額x遅延期間) / 365 日

第十一章: 一般 (General)

1. 契約の履行に関し、両者は互いに十分な協力と契約の施行に適した環境をつくるための約束を交わすものとする。
2. Party A は、引き渡し後できるだけ早い時期に、賃貸資産の管理・運営を行う上で適した環境をつくりあげなければならない。
3. Party A は Party B との連携の中で、円滑な貨物移動を促す道路システムの建設に関して、審査当局への報告を行う義務を有する。
4. Appendix I と II は、本契約書の一部を形成する重要な文書である。

第十二項: 紛争の解決 (Resolution of Disputes)

1. 両者は、契約施行中に起こったあらゆる紛争を解決するために、できうる限りの努力をしなければならない。そして、両者の直接の対話によって解決することが、まず試みられなければならない。
2. 両者の和解が成立しなかった場合には、商業会議所による仲裁か (Commercial Arbitration)、クワンニン県の経済法廷 (Economic Court) で裁定を受けることになる。

第十三章: 契約の発効 (Contract Implementation)

本契約は、署名された日および財務省の承認を得て発効する。
本契約書については、同じ内容で、なお且つ法的有用性をもたせたものを6部用意する。
そして、Party A と B が夫々2部、財務省が1部そして運輸省が1部を保管する。

APPENDIX I
賃貸資産リストおよびその技術仕様

#	項目	技術仕様
1	バース NO.5,6,7	バース NO.5:バース長 220m、水深-13mCD バース NO.6:バース長 200m、水深-13mCD バース NO.7:バース長 200m、水深-13mCD
2	コンテナ管理棟 B130	サイズ:長さ 39.6mx幅 23m=面積 910m ² 6階建て(高さ 26.7m) -娯楽施設:230m ² ;事務所:640m ² 、他サービスルーム -階段 2箇所、エレベーター1基(重量 600kg、9人乗り) (その他、同階に 70~80m ² の隣接した 3部屋あり、政府スタッフの管理室として使用される)
3	港湾サービスセンターB050	サイズ:長さ 94.8mx幅 21.6m
4	一般貨物ヤード管理棟	サイズ:長さ 32.4mx幅 11.4m=370m ² (2階建て)
5	コンテナゲート B140	サイズ:長さ 60.8mx幅 22m=1,338m ² 、高さ 6.5m、 8レーン(イン&アウト)、トラックスケール 2基(65トン)
6	主ゲート	サイズ:長さ 50.8mx幅 11m=558.8m ² 、高さ 6.5m、 8レーン(イン&アウト/重車両用 1レーン)
7	上屋 B090(一般貨物用)	サイズ:長さ 144.42mx幅 32m=4,621m ² 、高さ 15.7m、上 屋 1棟:4,416m ² 、事務所:192m ²
8	コンテナ荷造り場 B180	サイズ:長さ 144.42mx幅 32m=4,621m ² 、高さ 15.7m、上 屋 1棟:4,416m ² 、事務所:192m ²
9	ヤード、舗装	アスファルト舗装(含むポートアクセス):42,000m ² ヤード:-マカダム:131,700m ² -ICB:103,788.52m ² -コンテナ積み場および検査場:3,038m ² -舗装および分離線:809m -フェンス:1,451m
10	コンテナ置き場 B160	サイズ:長さ 36mx幅 21.6m=778m ² 、高さ 10m
11	メンテナンスショップ B110 (コンテナ用)	サイズ:長さ 54mx幅 32m=1,728m ² 、高さ 16.55m、 メンテナンスエリア:1,344m ² 、事務所:256m ² 、 洗車場:128m ²
12	変電所 NO.1 B070 (一般貨物用)	サイズ:長さ 21mx幅 12.6m=265m ² 、高さ 8m、 4区画(高圧、低圧、発電機他)
13	変電所 NO.2 B120 (コンテナ用)	サイズ:長さ 21mx幅 12.6m=265m ² 、高さ 8m、 4区画(高圧、低圧、発電機他)
14	照明設備	照明灯 24基(高さ 30m)
15	電気設備	-電気設備:変電所 2基(1,000KVA 変圧器)、発電機 1基 (400KVA) -道路用照明灯:72基(高さ 15m) -電話設備:PABX(外線 50ライン、内線 400ライン) -消火設備:火災検知器、煙検知器、熱検知システム、消火 用ポンプ 2基(120m ³ /hx80mx45kw)
16	給水設備 B060	サイズ:長さ 16.4mx幅 16.4m=269m ² 、高さ 36m 水槽 1基:1,000m ³ 、給水塔:120m ³
17	ポンプ場 B65	サイズ:長さ 13.2mx幅 4.55m=60.06m ² 、高さ 3m
18	機械関係	B110ビルディング用 5トクレーン
19	下水処理施設	サイズ:長さ 14.5mx幅 10.375m=150.4m ² 、高さ 4.5m -ポンプ 4基:50m ³ /日x20mx5kw -下水処理設備 1基:400m ³ /日
20	主ゲートの計量施設 B080 (一般貨物)	サイズ:長さ 15.82mx幅 4.22m=68m ² 、深さ 1.82m -設備:コンピューター、スクリーン
21	給油設備 B170(コンテナ用)	事務所サイズ:10mx8m=80m ² 、高さ 4.1m 燃料タンク:3,000リッター用 2基

第3章 協力への提言

3.1 協力の基本方針

本プロジェクトは①VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理能力の強化及び、②ベトナム国のゲートウェイ港湾におけるターミナル運営の効率化を目的として実施する技術協力プロジェクトである。

本プロジェクトの主眼は、ベトナム側が自立的に効率的な港湾管理・運営を実施することが可能となるようベトナム側カウンターパートに対し、技術移転を行うことにある。さらに、本協力を通じて、非政府セクターの港湾運営参入政策やカイメップ・チャーバイ港の振興計画の策定方法、港湾管理運営のための官民パートナーシップのガイドライン、オペレーターを入札により選定するための各種入札書類の策定及び選定方法についてのモデルを提示し、ベトナム全国に展開する港湾の管理・運営体制を整備するものである。ただし、第4年次以降の作業については中間評価の結果を踏まえ、プロジェクト目標、活動、プロジェクトスケジュール、投入量などを再検討し、プロジェクトの専門家と十分協議の上、対応を検討することとする。

3.2 協力の対象地域及び関係者

(1) 対象地域

ベトナム国の全港湾を対象とするものとする。また、カイメップ・チャーバイ港をモデル港湾として、同港の非政府セクターの港湾運営参入戦略、振興計画、オペレーターを選定するための各種書類案を作成する。

(2) 関係省庁

ベトナム国 運輸省

(3) カウンターパート

ベトナム国 運輸省 海運総局(VINAMARINE)

(4) 受益者

ア. 直接裨益対象者:運輸省 海運総局(VINAMARINE)

イ. 間接裨益対象者:港湾管理者、港湾オペレーター、港湾利用者(荷主、船会社、物流業者)

3.3 求められる成果

本プロジェクトに達成が求められる成果およびその指標は次に示す通り。なお、各年度の成果にかかる指標は、合同調整委員会による協議結果を踏まえ、毎年度末に JICA 社会開発部及びベトナム事務所等がその成果を確認することとする。また、第三年次の成果については、JICA が別途実施する中間評価の結果をもって総合的な判断を行うこととする。

(1) 第一年次:2005年2月～2005年7月

① 成果

- JICA ベトナム事務所、現地専門家及びベトナム国関係機関との協議を通じ具体的なプロジェクト活動方針が定まる。
- VINAMARINE がベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興戦略に関する情報収集・分析を行うための支援を行う。
- VINAMARINE が港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、港湾管

理・運営に関する官民の役割に関する検討の支援を行う。

- VINAMARINE が港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、法制度・規則の分析支援を行う。

② 指標

- PDM、POを含むインセプションレポートが作成され、ベトナム国側との合意が得られる。
- ベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興についての戦略に関する現況を取りまとめられる。

(2) 第二年次:2005年8月～2006年3月

① 成果

- VINAMARINE がカイメップ・チーバイ港の振興戦略を作成する
- VINAMARINE が、港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、港湾管理・運営に関する官民の役割を再定義にする。
- VINAMARINE が、港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、港湾管理・運営に関する規則体系を整備する。
- VINAMARINE の港湾行政・管理能力を向上させるため、港湾保安計画作成及びベトナム国の港格を分類するための支援を行う。

② 指標

- カイメップ・チーバイ港の振興戦略が策定される。
- 港湾管理運営のための官民パートナーシップのガイドラインが作成される。
- 港湾管理・運営に関する規則体系が整備される。
- VINAMARINE の港湾保安・港格分類に係る能力向上が図られる。

(3) 第三年次:2006年4月～2007年3月

① 成果

- VINAMARINE がゲートウェイ港湾の非政府セクター参入政策を作成する。
- VINAMARINE の規則体系整備能力に関するモニタリングを行う。
- VINAMARINE が非政府セクターの港湾オペレーター選定書類を策定する。
- VINAMARINE が港格に応じた港湾管理体制案を作成するための支援を行う。

② 指標

- ゲートウェイ港湾運営の非政府セクター参入政策が作成される。
- 技術移転された VINAMARINE の規則体系整備能力が定着する。
- ベトナム国港湾の運営に関する標準入札書、標準契約書が作成される。
- ベトナム港湾において港格に応じた管理体制案が作成される。
- カイメップ・チーバイ港のオペレーターを入札により選定するための各種入札書類やビジネスプランが作成される。

(4) 第四年次:2007年4月～2008年3月

① 成果

- VINAMARINE の非政府セクター参入するための港湾管理能力に関するモニタリングを行う。
- VINAMARINE が港湾開発・管理に関する基本戦略を作成するための支援

を行う。

- VINAMARINE が効率的な港湾管理を行うために必要な、統計や手続きの簡素化等に関する分析をするための支援を行う。

② 指標

- 技術移転された VINAMARINE の非政府セクター参入するための港湾管理能力が定着する。
- 港湾開発・管理に関する基本戦略が作成される。

(5) 第五年次:2008年4月～2008年7月

① 成果

- VINAMARINE が効率的な港湾管理を行うために必要な、統計や手続きの簡素化等に関する分析をするための支援を行う。
- 港湾管理体制の改善状況に関するモニタリングを行う。

② 指標

- 港湾行政・管理改善計画が作成される。
- 港湾行政・管理改善計画に基づき港湾管理体制が改善される。

3.4 実施上の留意点

(1) プロジェクト目標と自立発展性の重視

本プロジェクトでは、ベトナム国の港湾行政を所掌する VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理能力の強化と 2010 年頃に供用が予定されているカイメップ・チーバイ港をモデルとしたゲートウェイ港湾のターミナルの運営効率化を目標としている。プロジェクトを通して、非政府セクターの港湾管理・運営参入も含めた港湾管理制度を改善するとともに、カイメップ・チーバイ港をモデル港湾として非政府セクターの港湾運営オペレーターの選定方法を取得することを活動の主眼としている。そのためには、期待される成果物とともに OJT が必須であり、ベトナム側も十分な OJT (on-the-job-training) を望んでいる。非政府セクターの港湾運営オペレーターの選定については、本契約終了までにカウンターパートが持続的に非政府セクターの港湾オペレーターの選定ができるよう、技術移転に最大限の配慮を払う。

(2) 他のプロジェクトとの協調

ベトナムでは、JICA や JBIC などが港湾・交通関係の協力をおこなっているが、その中で、以下のものについては、本調査と密接に関係していることから、JICA ベトナム事務所などの協力も得つつ、それぞれの関係者との意見交換に努めること。

- JICA 個別専門家(交通運輸政策)
- JICA 開発調査(カイメップ・チーバイ国際港湾ターミナル建設計画実施設計調査)
- JBIC 円借款 (カイメップ・チーバイ港整備事業)

(3) カウンターパートへの技術移転

本プロジェクトは、ゲートウェイ港の振興計画、港湾運営の非政府セクターに関する規則体系の整備、非政府セクターを選定手法に関する技術移転を行うことを目的としており、PDM 及び P/O で示された活動は、主に専門家とカウンターパートである VINAMARINE との協同作業となっており、活動ごとの専門家とカウンターパートの役割分担は A/I に示されている。これらの活動を通して、港湾運営の非政府セクター参入を含む港湾行政・管理に関する人材や組織の能力が開発されるとともに、港湾運営の非政府セクター参入に係る規則体系整備やゲートウェイ港湾の管理システムの改善が

着実に行われる必要がある。したがって、各活動を通して港湾行政・管理に関するキャパシティーデベロップメントが達成されるよう、専門家によりプロジェクト目標へのプロセスをモニタリングする必要がある。モニタリングを効果的に行うため、ワークブレイクダウンストラクチャー(WBS)を作成し、PDM及びP/Oで示された作業を体系的に階層組織化して示すとともに、各成果物を作成するプロセスにおいて、考えられるリスクに関する整理(発生可能性、インパクト、アクションアイテム等)をすることとする。また、成果毎にカウンターパート機関の能力や制度の改善状況のプロセスを管理することとする。WBSのJICA案を別添1に示す。プロポーザルにおいては、現段階で作成しえるWBSを提案するとともに、成果を達成するために考えられるリスク、リスク評価、アクションアイテムを整理したものと、モニタリングを実施するための評価表を提案することとする。

(4) 本邦研修

技術移転の一環として本プロジェクトにおいて、カウンターパートに対する本邦研修を行うこととする。研修の趣旨を十分理解し、当該案件にかかるJICA(または在ベトナム日本大使館)の意向を確認しつつ候補者の人選および研修内容についてカウンターパート機関に助言し調整する。また、受入に係る要望調査票および要請書(A2A3フォーム)の作成に協力する。プロポーザルにおいては、現地及び本邦研修による技術移転に関する方針等を含めた基本計画を提案することとする。

(5) 現地再委託

以下の内容を含む作業計画書を作成するとともに、再委託に関する入札図書を作成し再委託契約を行うものとする。再委託契約に伴う事務処理の詳細は発注者の指示に従うものとする。また、所要の成果品を得るため、作業管理および技術指導を十分に実施する。

- ① 作業の目的
- ② 作業計画(作業工程、フローチャート)
- ③ 作業内容と数量

(6) プロジェクト中間評価調査

2006年第1四半期に予定されるプロジェクト全体の中間評価調査の基礎資料として、実施した技術移転の成果および目標達成度、プロジェクト実績等について、具体的データを用いて整理する。なお、中間評価はJICAが行う調査であり、同評価調査の実施に協力する。

(7) 広報活動

プロジェクト実施にあたっては、本協力の意義、活動内容とその成果をベトナム・日本両国の国民各層に正しく理解してもらえよう、websiteの活用も含め効果的な広報に努めること。

3.5 協力の内容

本プロジェクトの内容は次のとおりである。

3.5.1 プロジェクトの流れ

第一年次:2005年2月～2005年7月

(1) 国内準備作業

① 実施計画の検討

日本国内で入手可能な資料・情報を整理し、プロジェクト実施に関する基本方針、方法(技術移転の手法を含む)、項目と内容、実施体制、ならびにスケジュール等を予備的に検討し、JICA 本部の承認後、インセプションレポートとしてとりまとめる。

(2) 第一次現地作業

① インセプションレポートの説明・協議

ベトナム国側にインセプションレポートを説明・協議し、合意を得る。

② ベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興についての戦略の検討

A. ベトナム国の港湾・海事活動についてのレビュー・分析

カウンターパート機関と協力して、既存の資料や調査や用い、ベトナムの港湾に関する現状、問題点等を分析・特定する。特に、カイメップ・チーバイ港の計画と関連して、既存サイゴン地区の港湾の計画・管理・運営手法を整理するとともに、ベトナム南部を中心に国際コンテナ物流の動向の現況把握・分析を行うこととする。タリフ・貸付料等のオペレーターの収入・支出や港湾管理者側の支出に関する情報収集も行うこと。

B. アジアの主要港湾等の港湾運営方式についてのレビュー・分析

ベトナム国のゲートウェイ港湾の港湾運営手法を検討するために、カウンターパート機関と協力して、アジアのコンテナ主要港を中心に港湾管理・運営の現状把握・分析をする。アジアの主要港では、コンテナターミナルをリース方式、コンセッション方式により運営を行っているケースが多く、これらの契約形態についても情報収集を行い、分析及び問題点の特定を行う。

C. カイメップ・チーバイ港に関する物流実態調査の実施・分析(現地再委託を可とする)

南部港湾開発計画調査(F/S 調査)における需要予測はマクロ推計のみとなっており、カイメップ・チーバイ港の振興計画や同港の運営に非政府セクターを参入させるためのビジネスプラン等の作成を行うための基礎情報が不足している。市場の分析や港湾運営に関する収支分析、キャッシュフロー分析を実施するために、カウンターパート機関と協力して、サイゴン地区のOD調査、荷主・船社への意向調査を実施し、ベトナム南部地域の物流に関する実態調査を実施することとする。物流実態調査は、OD調査及び船社・荷主・フォワーダー・港湾運営者から、輸送貨物、輸送システム、料金体系、港湾運営へのニーズを聞き取るインタビュー調査から構成されるものとする。プロポーザルにおいては、OD調査の実施手法、ヒアリングの対象となる企業等の選定方法、ヒアリング方法について提案をすることとする。(物流調査については、現地再委託可)。

D. カイメップ・チーバイ港に関する市場と競争環境についての情報収集・検討
カウンターパート機関に対して港湾の市場・競争環境に関する分析手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で 2010 年頃に供用する見込みであるカイメップ・チーバイ港の市場及び競争環境についての分析・問題点の特定を行う。これらの分析においては、カイメップ・チーバイ港と競合関係にあるアジア各国の主要港湾との比較における SWOT 分析やベトナム南部の既存港湾との競争力を比較検討する。市場及び競争環境の分析をするため、ベトナム南部の港湾を利用する船社、港湾関係者、荷主等を集めて、ワークショップを開催し関係者との意見を聴取すること。

E. カイメップ・チーバイ港の振興戦略の策定支援
カウンターパート機関が立案する国際ゲートウェイ港湾としてふさわしいカイメップ・チーバイ港の振興戦略及び同港振興戦略に基づいた港湾運営方針の策定支援を行う。同港の振興計画については、F/Sスタディーの結果を十分反映させるとともに、上記ア～エの結果を踏まえたものにするとし、想定される貨物の品目・量、就航航路、船型、港湾稼働率等などの同港の管理・運営に必要なデータも設定する必要がある。また、非政府セクターの同港運営参入手法や非政府セクターの運営参入を導入するための導入方策を検討するとともに、カウンターパート機関が立案する非政府セクターの港湾運営参入政策の策定を支援する。プロポーザルにおいては、同港振興計画や非政府セクターの港湾運営参入政策の策定手法及びカウンターパート機関への技術移転手法について、提案すること。

③ ゲートウェイ港湾の運営に非政府セクターの参入を促進するための、港湾の管理・運営に関する政府・公的セクター・民間事業者の役割の再定義

A. 非政府セクター参入のためのタスクフォース立ち上げ支援

カウンターパート機関では、タスクフォースの立ち上げ、カイメップ・チーバイ港を含めたゲートウェイ港湾の運営に非政府セクターを参入させるため政策を策定する予定である。そのため、タスクフォースの立ち上げのために必要な助言(カイメップ・チーバイ港湾管理者設立に関する事項も含む。)をカウンターパートに対して行う。

B. 港湾管理・運営に係る技術的・経済的な規則に関する課題の特定(一部現地再委託可)

カウンターパート機関に港湾管理・運営の規則に係る分析手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、ベトナム港湾の管理・運営体制を整理し、管理運営面での技術上・経済上の法制度・規則の分析・問題点を特定する。分析にあたっては、非政府セクターが港湾運営に参入するための、施設維持及びパフォーマンスに関する規則(技術上の規則)や投資や財務的な条件に関する規則等(経済上の規則)に関する分析も含めることとする。また、ベトナムにおける港湾管理・運営に係る問題点を整理するため、港湾・海事法制に係る研究を実施する(現地再委託可)。港湾・海事法制に係る研究については、プロポーザルにおいて、調査方針等を提案すること。

C. 非政府セクターの港湾運営参入に係る必要な規則の分析

カウンターパート機関に港湾運営に係る規則の検討手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、非政府セクターの港湾運営参入に関する既存の法制度・規則を整理し、非政府セクターを港湾運営に参入させるために必要な規制の導入・緩和策及び優遇策等を検討する。また、現

状の港湾の管理・運営に必要な許認可事項、関係省庁機関及び公的セクターへの権利・義務について、適用基準、裁量範囲等を把握し、問題点等进行分析する。非政府セクターには、民間企業及び民間企業と国営企業の合弁企業も含めることとする。既に、VICT(ホーチミン市)やバリアセレス港(バリアセレス省)で民間事業者が港湾運営をしている実績があることから、これらの事例も収集し、分析すること。

D. アジアの国際ゲートウェイ港の港湾管理・運営に関する港湾管理者の非政府セクターとの役割分担の分析

ベトナムのゲートウェイ港について、港湾管理者である公的機関と港湾運営者となるべき非政府セクターとの役割を検討するため、カウンターパート機関と協力して、アジア地域等の国際ゲートウェイ港湾における、港湾管理者と港湾を運営する非政府セクター(民間セクター)に関する法制度・規則进行分析する。港湾管理者と非政府セクターとの契約形態、リスク、収益・費用のコスト等の分担手法を整理し、分析を行う。

E. 非政府セクターの港湾運営参加に係る官・民のリスク分析

カウンターパート機関に港湾運営に関するリスクについての考え方、リスク分析手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、ベトナム国港湾の整備・管理・運営に非政府セクターを参加する際に生じるリスク进行分析し、港湾管理者を含む公的セクターと非政府セクターとのリスク分担法や緩和策を検討する。

④ ベトナム港湾に非政府セクターが参加するための、規則体系の整備

A. インフラの管理・運営の非政府セクター参加に係る規則の分析

カウンターパート機関にインフラの管理・運営に非政府セクター参加するために必要な法制度・規則についての考え方及び法制度・規則の分析手法を技術移転する。ベトナムでは、道路、鉄道、電力、水道等といった港湾セクター以外にもインフラの整備・管理・運営に非政府セクターが参加した事例があることから、カウンターパート機関と協同で、これらの事例を収集するとともに、関連する法制度・規則体系进行分析する。また、港湾運営を検討するためにも、アクセス道路やユーティリティの供給も不可欠であることから、港湾運営に影響のあるインフラ管理・運営に関する諸規則进行分析する。また、ベトナムにおけるインフラの非政府セクター参加に係る問題点を整理するため、非政府セクター参加に係る研究を実施する(現地再委託可)。非政府セクター参加に係る研究については、プロポーザルにおいて、調査方針等を提案すること。

B. 港湾労働に係る規則の分析

カウンターパート機関に港湾運営における港湾労働者に関する問題や港湾労働に関する法制度・規則の分析手法について技術移転する。港湾労働者に対する負担は、港湾を運営する上で大きな経営リスクであると考えられることから、カウンターパート機関と協同で、港湾労働者の数、賃金、能力、ステベ会社との契約といった港湾運営に係る港湾労働の実態や、ベトナム国における港湾労働や労働に関する規則进行分析する。また、ベトナムにおける港湾労働に係る問題点を整理するため、港湾労働に係る研究を実施する(現地再委託可)。港湾労働に係る研究については、プロポーザルにおいて、調査方針等を提案すること。

⑤ 第1回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第1回合同調整委員会を開催する。当該回の主な

議題は次の通り。

- 1) 第1年次事業完了報告
- 2) プロジェクトに係る懸案事項
- 3) 協力計画の適宜見直し

第二年次:2005年8月～2006年3月

(3) 第二次現地作業

① ベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興についての戦略の作成

A. カイメップ・チーバイ港運営の非政府セクターの参入政策の作成支援

第1年次に引き続き、カウンターパート機関が立案する国際ゲートウェイ港湾としてふさわしいカイメップ・チーバイ港の振興戦略及び同港振興戦略に基づいた港湾運営方針の策定に必要な支援を行う。また、カウンターパート機関が立案する非政府セクターの港湾運営参入政策の策定を支援する。

B. セミナーの開催

セミナーを開催し、カウンターパート機関による上記アの作業で作成されたカイメップ・チーバイ港の振興計画及び同港の運営に非政府セクターが参入するための基本政策のプレゼンテーションを支援する。セミナーは、ハノイ及びホーチミン周辺で行うこととし、船社、物流事業者、荷主などを集めて意見交換を行うこととする。

C. ゲートウェイ港湾の運営の非政府セクター参入政策に基づく執行能力のモニタリング

上記アの作業により策定されたカイメップ・チーバイ港の振興戦略が効果を十分に発現するためには、関係者調整を経て、本戦略が政府の政策として承認されることに加え、VINAMARINE が、カイメップ・チーバイ港の振興戦略により検討された運営方針に基づき、ゲートウェイ港湾の非政府セクター参入政策を作成する必要がある。したがって、専門家は VINAMARINE の非政府セクター参入政策を執行する能力(関係者との調整能力、理解力、執行状況等)をモニタリングするとともに、能力の定着を図るための助言を行う。プロポーザルにおいては、非政府セクター政策の執行能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

② ゲートウェイ港湾の運営に非国営セクターの参入を促進するための、港湾の管理・運営に関する政府・公的セクター・民間事業者の役割の再定義

A. 非政府セクターの港湾運営参入に係る官・民のリスク分析

第1年次に引き続き、カウンターパート機関に港湾運営に関するリスクについての考え方、リスク分析手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、ベトナム国港湾の整備・管理・運営に非政府セクターを参入する際に生じるリスクを分析し、港湾管理者を含む公的セクターと非政府セクターとのリスク分担法や緩和策を作成する。

B. 港湾管理者と非政府セクターとのコスト分担の検討

カウンターパート機関に港湾の管理・運営に伴うコストについての考え方、コストシェアリング及びコスト分析手法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同でベトナムの港湾整備・管理・運営に伴う収益及び費用について、政府、港湾管理者、非政府セクターと港湾オペレーターのコスト分

担に関する原則を作成する。

C. 港湾管理者と非政府セクターとの役割についての比較検討

カウンターパート機関と協同で、非政府セクターと公的機関である港湾管理者との、施設所有・整備・維持管理・管理・運営・振興に関する役割について、いくつかの代替案を検討し、評価基準を設定して、比較検討を行う。役割分担の検討は、ゲートウェイ港を主な対象とするが、ベトナム国港湾における特性に応じた役割分担も検討すること。ベトナム国における港湾の管理・運営といった概念が、現時点で曖昧な概念であることから、明確に定義すること。

D. 港湾運営・管理に関する権限関係の適切な再定義案の作成

カウンターパート機関に港湾・管理に係る権限・責任の考え方に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、政府関係省庁各機関、港湾管理者、公的セクター、非政府セクターの港湾管理・運営に関する権限の適切な再定義案を作成する。再定義にあたっては、港湾施設が公共構造物であることから、公共の利益保護・公平性の確保、港湾管理・運営の効率性の確保、競争の促進、透明性の確保の観点から、評価基準を設定して、現実的な提言を作成することとする。

E. ベトナム国の港湾の管理・運営に関する非政府セクターとの官民パートナーシップに関するガイドラインの作成支援

カウンターパート機関にベトナムの港湾の管理・運営に官民パートナーシップを導入するための手続き・審査等に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関が作成するベトナム国の港湾管理・運営に非政府セクターが参入するための官民ガイドラインの策定を支援する。ここで策定される官民パートナーシップに関するガイドラインには、港湾管理者が非政府セクターの港湾オペレーターを選定する際の手続きや審査手法に関する方針も含めることとする。プロポーザルにおいて、官民パートナーシップに関するガイドラインの策定手法について提案すること。

F. カイメップ・チーバイ港の港湾管理者の定款・組織機構案の作成支援

カウンターパート機関に港湾を管理するための組織に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関により設置されたタスクフォースと協同で、新たに設立されるカイメップ・チーバイ港の港湾管理の権限・責任を検討する。具体的な施設の所有・維持・管理・運営面の権限範囲、責任を検討するとともに、組織規模、予算規模、必要な運営組織体制、要員計画、部門に必要な機能を検討する。また、タスクフォースが立案する港湾管理者の組織設立計画、組織定款案や組織機構案の作成支援を行う。

③ ベトナム港湾に非政府セクターが参入するための、規則体系の整備

A. 港湾運営に非政府セクターが参入するための規則体系（許認可・取引）の整備

港湾運営への非政府セクターが参入するために必要な法制度・規則体系として、①港湾管理・運営の参入に関する法制度・規則、②インフラの管理運営の非政府セクター参入に係る法制度・規則、③港湾労働に関する法制度・規則体系がある。カウンターパート機関と協同で、参入の条件、許認可方策、料金体系等を検討し、カウンターパート機関が行う法・規則整備を支援する。関連する法制度・規則体系には、カウンターパート機関である VINAMARINE の所掌権限を超えた規則があることから、合同調整委員会や Executive Committee 等により関係省庁との調整支援も行う。また、ここで提言される法

制度・規則体系に基づき、カイメップ・チーバイ港の運営を行う非政府セクターのオペレーター選定に係る作業が進められることから、同港のプロジェクトに関する特別法の制定についても必要に応じて検討すること。

B. 港湾管理・運営に関する規則体系整備能力に関するモニタリング

港湾運営の非政府セクター参入に係る法制度、規則の整備能力、理解度についてモニタリングを行う。プロポーザルにおいては、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

④ VINAMARINE の港湾行政及び管理能力の強化

A. 港湾の保安計画の作成

2002年12月に改正された SOLAS 条約改正により、国際船舶及び港湾に対する保安基準 (ISPS コード) が導入され、条約締結国は各国際港湾において、保安体制を強化した上で港湾施設保安計画を策定し、定期的に保安体制をチェックすることが義務付けられている。カウンターパート機関に対して港湾保安に関する技術移転をするとともに、カウンターパート機関と協同でベトナムの港湾保安に関する法制度をレビューし、カイメップ・チーバイ港の保安施設などのハード面の整備計画案や保安体制に関するソフト面の対策案を策定する。

B. ベトナム港湾の整備・管理・運営に関する現況調査 (現地再委託可)

VINAMARINE が作成したベトナム港湾マスタープランにおいて、ベトナム国には 114 港湾があると記されている。ベトナム各港の管理主体や運営主体については港湾別にまとめているが、施設別の責任主体や大部分の港湾において管理・運営を行っている国営企業の実態については把握されていない。カウンターパート機関と協力してベトナム港湾の現況を把握するための調査を実施する。プロポーザルにおいては、調査の目的・方針、調査手法について提案すること。

C. ベトナム国港湾の役割分担の分析及び港格の分類

ベトナム国の港湾は管轄別には、VINAMARINE の他、VINALINES、他省庁 (産業省、貿易省、防衛省)、地方政府が管轄する港湾に分類される。カウンターパート機関について、港湾機能や港格の分類に関する考え方についての技術移転を行つとともに、ベトナム港湾の効果的な管理方策及び開発方針を検討するため、カウンターパート機関と協同で港湾毎の役割を分析し、役割に応じた港格を設定する。また、それぞれの港格別に港湾管理の体制、方策を検討する。

⑤ 第 2 回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第 2 回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

- 第2年次事業中間報告
- プロジェクトに係る懸案事項
- 協力計画の適宜見直し

⑥ 第 3 回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第 3 回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

- 第2年次事業進捗報告
- プロジェクトに係る懸案事項
- 協力計画の適宜見直し

第三年次:2006年4月~2007年3月

(4) 第三次現地作業

① ベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興についての戦略の作成

A. ゲートウェイ港湾の運営の非政府セクターの参入政策の作成支援

カウンターパート機関が立案する国際ゲートウェイ港湾の非政府セクター参入政策の作成を支援する。現在、ベトナムでは2006年末を目途にWTOに加盟することを目指しており、状況を踏まえたものにする必要がある。ゲートウェイ港湾の運営に関する非政府セクター参入政策を踏まえ、第2年次に策定したカイメップ・チーバイ港の振興戦略のアップデートを検討すること。プロポーザルにおいては、ゲートウェイ港湾の非政府セクターの港湾運営参入政策の策定手法及びカウンターパート機関への技術移転手法について、提案すること。

B. ゲートウェイ港湾の運営の非政府セクター参入政策に基づく執行能力のモニタリング

上記アの作業により策定された非政府セクター参入戦略が効果を十分に発現するためには、関係者調整を経て、本戦略が政府の政策として承認されることに加え、VINAMARINEが、策定した政策に基づき非政府セクター参入政策を推進する必要がある。したがって、専門家はVINAMARINEの非政府セクター参入政策を執行する能力(関係者との調整能力、理解力、執行状況等)をモニタリングするとともに、能力の定着を図るための助言を行う。プロポーザルにおいては、非政府セクター政策の執行能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

② ゲートウェイ港湾の運営に非国営セクターの参入を促進するための、港湾の管理・運営に関する政府・公的セクター・民間事業者の役割の再定義

A. タリフ及び料金体系の設定に関する能力、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリング

ベトナム港湾の官民の分担及び非政府セクター参入に関する具体的な手続きは、官民パートナーシップガイドラインに規定されことになるが、ガイドラインに基づき適切に港湾運営の非政府セクター参入を促進するためには、VINAMARINEの港湾管理能力が向上する必要がある。タリフや料金体系の設定に関する考え方、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力をモニタリングするとともに、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力の改善点をカウンターパート機関に助言する。プロポーザルにおいては、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

B. カイメップ・チーバイ港の港湾管理者設立状況のモニタリング

カイメップ・チーバイ港の港湾管理者の設立の進捗について設立プラン及びモニタリングプランを作成する。これらのプランに基づき、モニタリングを行い、改善点をカウンターパートに助言する。

- ③ ベトナム港湾に非政府セクターが参入するための、規則体系の整備
- A. 港湾管理・運営に関する規則体系整備能力のモニタリング
- 第2年次に引続き、港湾運営の非政府セクター参入に係る法制度、規則の整備能力、理解度についてモニタリングを行う。
- ④ VINAMARINE の港湾行政及び管理能力の強化
- A. 港格に応じた港湾管理体制の提言
- カウンターパート機関に対して、港湾管理体制に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、ベトナム港湾管理・運営に係る課題を分析し、港格に応じた港湾管理・運営に関する改善策や体制案について提言する。港湾管理体制については、港湾輸送の流れを適正かつ能率的な方法で管理するために必要なサービス及びサービスを達成するための体制を検討することとし、船舶の動き、港湾荷役、保管、税関及び貨物の引渡し手続きが組織化され迅速かつ効率的に関係手続きが取られているかどうか調査し、港格に応じた港湾管理体制の改善等を提言する。港湾利用者へのサービス向上の観点から、港湾手続きの情報化の推進についても検討することとする。また、港湾整備・維持管理に対する財源・体制についても先進国や他の開発途上国の事例を参考にしつつ、関係機関の役割分担を踏まえ、港格に応じた最良策を提言することとする。プロポーザルにおいては、港湾管理体制の検討手法及びカウンターパート機関への技術移転計画を提案することとする。
- B. 港湾管理体制の改善状況のモニタリング
- 港湾保安対策の改善状況について、モニタリングを行い、カウンターパート機関に助言を行う。また、分類した港湾毎の管理体制及び制度等の対応状況をモニタリングする。
- ⑤ カイメップ・チーバイ港のオペレーターを選定に必要な各種書類やビジネスプランの作成
- A. 非政府セクターとの標準入札書・契約書の作成
- カウンターパート機関に対して、非民間セクターに港湾運営の参入を行うための入札書・契約書に関する作成手法を技術移転する。また、カウンターパート機関と協同で、カイメップ・チーバイ港のオペレーターを選定に非政府セクターを参入させるための選定法を検討するとともに、ベトナム港湾の運営に関し、非政府セクターと委託契約をするため、入札に必要な指示書・入札要件・コンセッション契約書といった標準書類を作成する。標準入札書・契約書の作成にあたっては、必要な契約項目や項目の設定方法等を検討することとする。プロポーザルにおいては、標準入札書・標準契約書作成に関する策定手法を提案することとする。
- B. カイメップ・チーバイ港の収入・コスト(資本費用、運営費用、維持費用等)予測、ビジネスプラン及び財務モデルの作成
- カウンターパート機関にゲートウェイ港湾の収支予測・財務モデルの作成手法について技術移転する。また、カウンターパート機関と協同で、カイメップ・チーバイ港の港湾管理・運営に関して、港湾管理者及び想定される港湾オペレーターの港湾収入及び資本費用、運営費用、施設整備費、施設維持管理費用等の運営コストを予測するとともに、財務モデルを作成し、キャッシュフロー分析を行う。また、資金調達、運営体制、施設管理体制、船社との契約形態を含むビジネスモデルを検討する。プロポーザルにおいては、ビジネスプラ

ンや財務モデルに関する検討事項及び検討手法について提案することとする。

C. リスクの特定と分析

カウンターパート機関に対してリスク管理方策に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で非政府セクターが港湾運営に参入する際に生じる可能性のあるリスク(カントリーリスク、プロジェクトリスク、商業リスク、規制リスク、契約リスク等)を特定・分析し、港湾管理者等とのリスクシェアリングや回避最小化といった適切なリスク管理方策を検討する。

D. タリフ原則の整備

カウンターパート機関に対して港湾のタリフの設定法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、ターミナル運営に必要な費用や想定されるリスクを考慮し、カイメップ・チーバイ港の想定タリフ(港湾料金)を、費目別に分析し設定する。ここで、整備されるタリフ原則は、カイメップ・チーバイ港振興計画を踏まえたものとする必要があるとともに、公共性と収益性のバランスを考慮すること。

E. ターミナル貸付料に関するフレームワークの設定

カウンターパート機関に対して、港湾管理者が非政府セクターの港湾オペレーターに港湾施設を貸し付ける際に生じるターミナル貸付料の設定法に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、カイメップ・チーバイ港港湾管理者が非政府セクターにターミナルを貸し付ける際に設定される料金体系、貸付方法、契約期間といったフレームワークを設定する。総売上高や取扱貨物量に応じたターミナル貸付料を導入することも検討すること。また、貸付料に含まれる料金構成(港湾整備費、維持管理費、利子、人件費、管理費、保険等)も合理的に説明できるように努めること。

F. カイメップ・チーバイ港の運営に参加する非政府セクターの資格要件の策定

カイメップ・チーバイ港の運営に参加する非政府セクターの事前審査を行うためには、同港のビジネスプラン等を照らし合わせ、潜在的応募者の技術的、財政的能力等を審査することが必要である。カウンターパート機関に対して、ゲートウェイ港湾の運営に参加する非政府セクターの資格に関する技術移転をする。また、カウンターパート機関と協同で、同港の運営に参加する非政府セクターの事前審査に必要な審査項目や審査基準等の資格要件を策定する。

G. 政府支援策の策定支援

カウンターパート機関が立案する、カイメップ・チーバイ港を管理・振興するために必要な、関係省庁及び港湾管理者が実施する政府支援策(案)の作成を支援する。合同調整委員会や Executive Committee 等により関係省庁との調整支援も行う。

H. 非政府セクターの港湾運営参入に係る入札手続の実施能力のモニタリング

策定された標準入札書・契約書を活用して、港湾オペレーター選定に必要な書類を策定する能力を開発するとともに、その能力をモニタリングする。具体的には、財務分析手法やターミナル貸付料の設定手順に関する能力をモニタリングすることとする。また、策定されたカイメップ・チーバイ港の入札関係書類を用い、適切に非政府セクター参入に係る入札手続の実施能力を向上させるために、入札手続の手順と留意点等の把握といった能力もモニタリング

する。

⑥ 第4回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第4回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

- 1) 第3年次事業中間報告
- 2) プロジェクトに係る懸案事項
- 3) 協力計画の適宜見直し

⑦ 第5回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第5回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

- 1) 第3年次事業進捗報告
- 2) プロジェクトに係る懸案事項
- 3) 協力計画の適宜見直し

第四年次:2007年4月～2008年3月

(5) 第四次現地作業

① ベトナム国のゲートウェイ港湾の運営・振興についての戦略の作成

A. ゲートウェイ港湾の運営の非政府セクター参入政策に基づく執行能力のモニタリング

第3年次に引き続き、VINAMARINEの非政府セクター参入政策を執行する能力(関係者との調整能力、理解力、執行状況等)をモニタリングするとともに、能力の定着を図るための助言を行う。プロポーザルにおいては、非政府セクター政策の執行能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

② ゲートウェイ港湾の運営に非国営セクターの参入を促進するための、港湾の管理・運営に関する政府・公的セクター・民間事業者の役割の再定義

A. タリフ及び料金体系の設定に関する能力、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリング

第3年次に引き続き、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力をモニタリングするとともに、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力の改善点をカウンターパート機関に助言する。プロポーザルにおいては、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

B. カイメップ・チーバイ港の港湾管理者設立状況のモニタリング

第3年次に引き続き、カイメップ・チーバイ港の港湾管理者の設立の進捗について設立プラン及びモニタリングプランを作成する。これらのプランに基づき、モニタリングを行い、改善点をカウンターパートに助言する。

③ VINAMARINEの港湾行政及び港湾管理の能力強化

A. ベトナムの港湾開発・管理戦略

ベトナム国の港湾を適切に管理するとともに、限られた資金を有効に活用し

効率的に整備・施設維持していくためには、第三年次までに作成・提言された港格分類案や港格に応じた港湾管理体制に基づき戦略的に対応することが求められる。第三年次までの成果を踏まえ、カウンターパートが立案するベトナム港湾の開発・管理戦略の作成支援を行う。作成されるべき戦略には、港湾開発に係る基本方針、港湾手続きの改善、統計システムの改善、港湾情報システムの導入を含む港湾管理に係る基本方針も含めることとする。

B. ベトナム港湾の統計システムの改善

港湾統計は港湾の開発計画の策定や港湾の利用実態・能力の監査等港湾行政に不可欠な資料であるが、ベトナムにおいては各港湾で策定されている統計データが単位や分類が統一されていない、統計データの信憑性が低い、統計データを国に対して提出義務がない等課題が多い。カウンターパート機関に対して港湾に関する統計システムに関する技術を移転する。また、カウンターパート機関と協同でベトナムの港湾統計に関する課題を分析するとともに、統計原票の設計、指定統計制度の導入といった港湾統計システムの検討を行う。

C. 入出港手続き・CIQに関する手続きの改善

ベトナム港湾の競争力を向上させるために、船舶の入出港、CIQ(税関、出入国管理、検疫)に係る手続きの簡素化及び透明性の確保が重要な課題となっている。カウンターパート機関に対して、入出港、CIQの手続き等に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で港湾関連手続きに関する現状を分析するとともに、改善策を検討することとする。CIQについては、カウンターパート機関であるVINAMARINEの所掌権限を超えていることから、合同調整委員会やExecutive Committee等により関係省庁との調整支援も行う。

D. 港湾手続きの情報化システム導入方策案の作成

カウンターパート機関に対して、港湾手続きの情報化やEDI等に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、港湾手続きの情報化方策を検討する。

E. 港湾管理体制の改善状況のモニタリング

港湾保安対策、港湾統計システム、入出港・CIQに関する手続き、港湾の情報化について導入・改善状況について、モニタリングを行い、カウンターパート機関に助言を行う。また、港湾行政・管理制度改善実行計画の作成を支援する。

④ 第6回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第6回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

- 1) 第4年次事業中間報告
- 2) プロジェクトに係る懸案事項
- 3) 協力計画の適宜見直し

第五年次:2008年4月~2008年7月

(6) 第五次現地作業

- ① ゲートウェイ港湾の運営に非国営セクターの参入を促進するための、港湾の管理・

運営に関する政府・公的セクター・民間事業者の役割の再定義

A. タリフ及び料金体系の設定に関する能力、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリング

第4年次に引き続き、リスク管理方策を含む非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力をモニタリングするとともに、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力の改善点をカウンターパート機関に助言する。プロポーザルにおいては、非政府セクター参入を促進するための港湾管理能力のモニタリングに関する方針や具体的な手法を提案すること。

B. カイメップ・チーバイ港の港湾管理者設立状況のモニタリング

第4年次に引き続き、カイメップ・チーバイ港の港湾管理者の設立の進捗について設立プラン及びモニタリングプランを作成する。これらのプランに基づき、モニタリングを行い、改善点をカウンターパートに助言する。

② VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理の能力強化

A. ベトナム港湾の統計システムの改善

第4年次の作業に引き続き、カウンターパート機関に対して港湾に関する統計システムに関する技術を移転する。また、カウンターパート機関と協同でベトナムの港湾統計に関する課題を分析するとともに、統計原票の設計、指定統計制度の導入といった港湾統計システムの検討を行う。

B. 入出港手続き・CIQに関する手続きの改善

第4年次の作業に引き続き、カウンターパート機関に対して、入出港、CIQの手続き等に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で港湾関連手続きに関する現状を分析するとともに、改善策を検討することとする。CIQについては、カウンターパート機関である VINAMARINE の所掌権限を超えていることから、合同調整委員会や Executive Committee 等により関係省庁との調整支援も行う。

C. 港湾手続きの情報化システム導入方策案の作成

第4年次の作業に引き続き、カウンターパート機関に対して、港湾手続きの情報化や EDI 等に関する技術移転を行う。また、カウンターパート機関と協同で、港湾手続きの情報化方策を検討する。

D. 港湾管理体制の改善状況のモニタリング

第4年次の作業に引き続き、港湾保安対策、港湾統計システム、入出港・CIQに関する手続き、港湾の情報化について導入・改善状況について、モニタリングを行い、カウンターパート機関に助言を行う。また、港湾行政・管理制度改善計画の作成を支援する。

③ 第7回合同調整委員会の開催支援

プロジェクト関係者を招聘して第7回合同調整委員会を開催する。当該回の主な議題は次の通り。

1) 事業完了報告書

3.5.2 報告書

年次	レポート名	提出時期
第一年次	インセプションレポート (IC/R)	プロジェクト開始から約 1 ヶ月以内 (2005 年 2 月)
	業務完了報告書 (第一年次)	第一年次契約終了時 (2005 年 7 月)
第二年次	プロジェクト事業進捗 報告書(第一号)	プロジェクト開始から約 8 ヶ月経過時 (2005 年 9 月)
	カイメップ・チーバイ港の運営振興計画	プロジェクト開始から約 11 ヶ月経過時 (2005 年 12 月)
	港湾管理運営の官民パートナーシップガ イドライン	プロジェクト開始から約 14 ヶ月経過時 (2006 年 3 月)
	プロジェクト事業進捗 報告書(第二号)	プロジェクト開始から約 14 ヶ月経過時 (2006 年 3 月)
	業務完了報告書 (第二年次)	第二年次契約終了時 (2006 年 3 月)
第三年次	プロジェクト事業進捗 報告書(第三号)	プロジェクト開始から約 20 ヶ月経過時 (2006 年 9 月)
	ベトナムゲートウェイ港湾運営の 非政府セクター参入政策	プロジェクト開始から約 26 ヶ月経過時 (2007 年 3 月)
	カイメップ・チーバイ港オペレーター 選定のための書類及びビジネスプラン	プロジェクト開始から約 26 ヶ月経過時 (2007 年 3 月)
	プロジェクト事業進捗 報告書(第四号)	プロジェクト開始から約 26 ヶ月経過時 (2007 年 3 月)
	業務完了報告書 (第三年次)	第三年次契約終了時(2007 年 3 月)
第四年次	プロジェクト事業進捗 報告書(第五号)	プロジェクト開始から約 38 ヶ月以内 (2008 年 3 月)
	業務完了報告書 (第四年次)	第四年次契約終了時 (2008 年 3 月)
第五年次	港湾行政・管理制度改善計画	プロジェクト開始から約 42 ヶ月以内 (2008 年 7 月)
	プロジェクト事業完了 報告書	プロジェクト開始から約 42 ヶ月以内 (2008 年 7 月)
	業務完了報告書 (第五年次)	第五年次契約終了時 (2008 年 7 月)

添付資料 1:Record of Discussion (R/D)

実施協議調査団

RECORD OF DISCUSSIONS
BETWEEN
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
AND
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM
ON
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION PROJECT
ON THE IMPROVEMENT OF PORT MANAGEMENT SYSTEM

In response to the request of the Government of Vietnam, the Government of Japan has decided to cooperate Japan-Vietnam Technical Cooperation Project on the Improvement of Port Management System in accordance with the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of Vietnam, signed on October 20, 1998 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Embassy of Japan's note No. 3086 BKH/KTDN dated May 21, 2004.

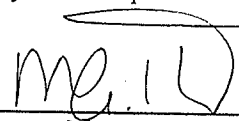
Accordingly, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), the official agency responsible for the implementation of the technical cooperation program of the Government of Japan, will cooperate with the authorities concerned of the Government of Vietnam for The Project.

JICA and the Vietnamese authorities concerned had a series of discussions on the framework of The Project. As a result of the discussions, JICA, Ministry of Transport and Vietnam Maritime Administration (hereinafter referred to as "VINAMARINE"), agreed on the matters referred to in the document attached hereto.


Hanoi, December 16, 2004


Mr. Fumio KIKUCHI
Leader
Implementation Study Team
Japan International Cooperation Agency


Dr. Ha KHAC HAO
Vice Director General
Planning and Investment Department
Ministry of Transport


Dr. Nguyen Ngoc HUE
Vice-Chairman
Vietnam Maritime Administration

(Witnessed by)


Mr. Tran BO
Vice Director General
Infrastructure and Urban Department
Ministry of Planning and Investment

THE ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN JICA AND THE GOVERNMENT OF VIETNAM

1. The Government of the Socialist Republic of Vietnam (hereinafter referred to as "Vietnam") will implement The Project on the Improvement of Port Management System (hereinafter referred to as "The Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan, which is given in Annex I.

II. MEASURES TO BE TAKEN BY JICA

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, JICA will take, at its own expense, the following measures according to the normal procedures of the technical cooperation scheme of Japan.

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

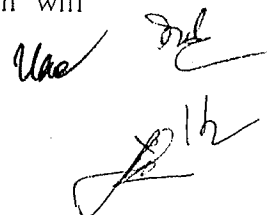
JICA will provide the services of the Japanese experts listed in Annex II.

2. TRAINING OF VIETNAMESE COUNTERPART PERSONNEL IN JAPAN

JICA will receive Vietnamese counterpart personnel connected with The Project for technical training in Japan.

III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF VIETNAM

1. The Government of Vietnam will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of The Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation through the full and active involvement in The Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.
2. The Government of Vietnam will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Vietnamese nationals as a result of Japanese technical cooperation will



contribute to the economic and social development of Vietnam.

3. In accordance with the provisions of Article V and VI of the Agreement, the Government of Vietnam will grant in Vietnam privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provision of Article VIII of the Agreement, the Government of Vietnam will take the measures necessary to receive and use equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1.
5. The Government of Vietnam will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Vietnamese personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of The Project.
6. In accordance with the provision of Article V(b) of the Agreement,, the Government of Vietnam will provide the services of Vietnamese counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex III
7. In accordance with the provision of Article V(a) of the Agreement,, the Government of Vietnam will provide the buildings and facilities as listed in Annex IV.
8. In accordance with the laws and regulations in force in Vietnam, the Government of Vietnam will take the measure necessary to meet the running expenses necessary for the implementation of The Project.

IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. Vice Director General, Planning and Investment Department, Ministry of Transport, as The Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of The Project.
2. Chairman, VINAMARINE, as The Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of The Project.
3. The Japanese Chief Advisor will provide necessary recommendations and advice to

Uae *Dub*
SP
12

The Project Director and The Project Manager on any matters pertaining to the implementation of The Project.

4. The Japanese Experts will give necessary technical guidance and advice to the Vietnamese counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of The Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for The Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex V.

V. JOINT EVALUATION

Evaluation of The Project will be conducted jointly by JICA and the Vietnamese authorities concerned, during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VII, the Government of Vietnam undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in The Project, resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in Vietnam except when the relevant authorities of the two governments agree that such claims arise from gross negligence or willful misconduct on the part of the Japanese experts.

VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between JICA and the Vietnamese Government on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

VIII. MEASURES TO PROMOTE UNDERSTANDING OF AND SUPPORT FOR THE PROJECT

For the purpose of promoting support for The Project among the people of Vietnam, the Government of Vietnam will take appropriate measures to make The Project widely known to the people of Vietnam.

IX. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for The Project under this Attached Document would be less than 4 years from the date of arrival of the first expert.

UAC *JH*
P *16*

List of Annexes

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF VIETNAMESE COUNTERPART PERSONNEL
- ANNEX IV LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX V JOINT COORDINATING COMMITTEE

A handwritten signature in black ink, consisting of a stylized first name and a last name, located in the bottom right corner of the page.

ANNEX I: MASTER PLAN

1. Super Goal

The improvement of port management system enhances the efficiency of maritime transport system so as to contribute the economic growth of Vietnam.

2. Overall Goal

Port administration and management system is improved.

3. Project Purpose

3.1. Capacity of VINAMARINE on port administration and port management is strengthened.

3.2. Terminal operation of international gateway ports is improved.

4. Output of The Project

4.1 VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam.

4.2 VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among governmental agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation of gateway ports.

4.3 VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sectors' participation to port operation

4.4 The capacity on the port administration and management is enhanced.

4.5 VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operator and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.

5. Activities of The Project

5.1 VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam.

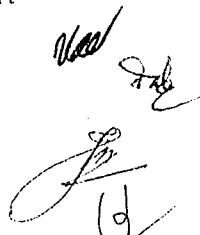
5.1.1 Review and Analysis of the port / maritime situation regarding international container cargo flow.

5.1.2 Review and analysis of port operation in other countries

5.1.3 Formulation of the policy on non state sectors' participation to the operation of

gateway ports

- 5.1.4 Analysis of the logistic system related to Cai Mep – Thi Vai Port based on the cargo traffic survey.
 - 5.1.5 Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep – Thi Vai Port
 - 5.1.6 Formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai port
 - 5.1.7 Seminars are held to make a presentation on the strategy for the promotion of Cai Mep –Thi Vai Port
 - 5.1.8 Monitoring of the enhancement of the executive capacity on the promotion of gateway ports and the introduction of non state sectors' participation to the ports
- 5.2 VINAMARINE redefines' the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation international gateway ports.
- 5.2.1 Setting up a task force
 - 5.2.2 Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation
 - 5.2.3 Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation
 - 5.2.4 Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia
 - 5.2.5 Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation
 - 5.2.6 Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors
 - 5.2.7 Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors
 - 5.2.8 Preparation appropriate plan for the redefinition of authorities and powers
 - 5.2.9 Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation
 - 5.2.10 Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep- Thi Vai Port management body
 - 5.2.11 Monitoring of enhancement of the executive capacity on port management to realize Public and Private Partnership
 - 5.2.12 Monitoring of the progress on the establishment of the Cai Mep-Thi Vai port management body



- 5.3 VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote non state sectors' participation to port operation..
- 5.3.1 Analysis of regulations on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures
- 5.3.2 Analysis of the regulations on port labor
- 5.3.3 Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation
- 5.3.4 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation

- 5.4 The capacity on the port administration management is enhanced.
- 5.4.1 Formulation of port security plan
- 5.4.2 Review and Analysis of the present condition on management and operation of Vietnamese ports.
- 5.4.3 Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam
- 5.4.4 Proposal of the port management system by each category of the ports
- 5.4.5 Examination of the port development and management strategy
- 5.4.6 Development of the appropriate port statistic system.
- 5.4.7 Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedures.
- 5.4.8 Establishment of the policy for the introduction of port information system.
- 5.4.9 Monitoring of the enhancement of the capacity on port administration and management.

- 5.5 VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operators in general and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.
- 5.5.1 Preparation of the standard bidding documents between the port management body and operators of gateways ports
- 5.5.2 Preparation of the standard contract documents between the port management body and operators of gateways ports
- 5.5.3 Estimation of costs (cost of capital ,operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep- Thi Vai Port
- 5.5.4 Risk identification and analysis (country risk , project risk, contract risk etc)

- 5.5.5 Preparation of the risk management program
- 5.5.6 Preparation of the code on the tariff
- 5.5.7 Preparation of the framework for rent fee
- 5.5.8 Preparation of necessary qualification of port operators
- 5.5.9 Preparation of the support plans by the government
- 5.5.10 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the documents for the selection of port operator in general

6. PROJECT SITE

All Ports in Vietnam subject to approval by counterpart

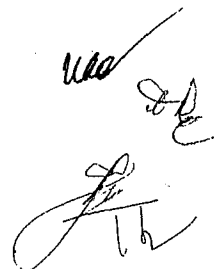
Note: In cases where the Master Plan is needed to be modified according to changes in preconditions for The Project, both sides will agree upon and confirm such modifications by exchanging Minutes of Meetings.



ANNEX II: JAPANESE EXPERTS

1. Short Term Experts

- (1) Chief Advisor (Port Policy and Administration)
- (2) Concession
- (3) Port Management
- (4) Port Operation
- (5) Port Facilities Maintenance
- (6) Maritime Marketing
- (7) Financial Analysis /Project Finance
- (8) Documentation
- (9) Maritime Legal System
- (10) Port Information System
- (11) Port Security/ Port Safety
- (12) Coordinator

Handwritten signature and initials in the bottom right corner of the page.

ANNEX III : LIST OF COUNTERPART PERSONNEL

1. Project Director:

Vice Director General, Planning and Investment Department, Ministry of Transport

2. Project Manager:

Chairman, VINAMARINE

3. Counterpart Personnel

Task force members, which was agreed to set up, and additional members would be assigned as counterparts to work together with each Japanese expert

1) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Policy and Administration

2) At least one counterpart for a Japanese Expert for Concession

3) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Management

4) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Operation

5) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Facilities Maintenance

6) At least one counterpart for a Japanese Expert for Maritime Marketing

7) At least one counterpart for a Japanese Expert for Financial Analysis/ Project Finance

8) At least one counterpart for a Japanese Expert for Documentation

9) At least one counterpart for a Japanese Expert for Maritime Legal System

10) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Information System

11) At least one counterpart for a Japanese Expert for Port Security

4. Administrative Personnel

5. Agencies concerned

6. Other personnel mutually agreed upon as necessary



ANNEX IV : LIST OF BUILDINGS, AND FACILITIES

1. Land, buildings, and facilities necessary for the implementation of The Project
2. An office for expert and necessary facilities for the Japanese experts
3. Other facilities mutually agreed upon as necessary

Handwritten signatures and initials in the bottom right corner of the page. There are two distinct signatures, one above the other, and some initials to the right.

ANNEX V: JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. FUNCTION

The Joint Coordinating Committee Meeting will be held when necessity arises and at least once a year in order to fulfill the following functions:

- (1) To approve the annual work plan of The Project based on the Tentative Schedule of Implementation within the framework of the Record of Discussions
- (2) To evaluate the result of the annual work plan and the progress of the technical cooperation.
- (3) To review and exchange opinions on major issues that arise during the implementation of The Project.

2. Chairperson and Members

(1) Chairperson: Chairperson will be the Vice Minister, MOT.

(2) Vietnamese Side:

- a) Director General, Directors of the related Departments of the Ministry of Transport
- b) Representative of Ministry of Planning and Investment
- c) Chairman of VINAMARINE
- d) Representative of other related agencies

(3) Japanese Side:

- a) Experts
- b) Resident Representative of JICA in Vietnam
- c) Personnel concerned with The Project to be dispatched by JICA, if necessary

Notes:

- 1) Officials of the Embassy of Japan may attend Joint Coordinating Committee meetings as observers.

添付資料 2: Minutes of Meeting (M/M)

実施協議調査団

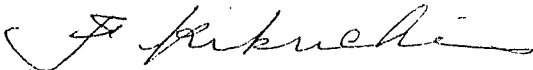
MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
AND
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM
ON
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION PROJECT
ON THE IMPROVEMENT OF PORT MANAGEMENT SYSTEM

The Japanese Implementation Study Team (hereinafter referred to as "The Team") and the Vietnamese authorities concerned (hereinafter referred to as "the Vietnamese side") had a series of meetings for the purpose of working out the details of the technical cooperation concerning The Project on the Improvement of Port management System (hereinafter referred to as "The Project") in the Socialist Republic of Vietnam.

As a result of the discussions, The Team and the Vietnamese side agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the Record of Discussions signed on December 16, 2004.

Both The Team and Vietnamese side also agreed to make this Minutes of Meetings regarding The Project, in order to confirm the mutual understandings reached through the discussions as attached hereto.

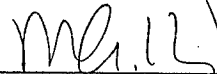
Hanoi, December 16, 2004



Mr. Fumio KIKUCHI
Leader
Implementation Study Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Ha KHACH HAO
Vice Director General
Planning and Investment Department
Ministry of Transport



Dr. Nguyen Ngoc HUE
Vice-Chairman
Vietnam Maritime Administration

(Witnessed by)



Mr. Tran BO
Vice Director General
Infrastructure and Urban Department
Ministry of Planning and Investment

ATTACHED DOCUMENT

I. PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Both sides had a series of discussions and have agreed with the Project Design Matrix (PDM) for The Project as shown in ANNEX I. The PDM is to be flexibly revised according to the progress and achievements of The Project, upon agreement on the Joint Steering Committee.

II. TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

Both sides have agreed with the Tentative Schedule of Implementation (TSI) shown in ANNEX II. The schedule is subject to change in the process of The Project's implementation.

III. PLAN OF OPERATION

Both sides have agreed with the Plan of Operation (PO). The PO for the whole project period is shown in ANNEX III. The Japanese experts and the Vietnamese counterparts shall draft annual Plan of Operation. The activities of The Project are subject to change within the scope of the Record of Discussions when necessity arises in the course of The Project's implementation.

IV. ASSIGNMENT OF IMPLEMENTATION

Both sides have agreed with the Assignment of Implementation (AI) shown in ANNEX IV.

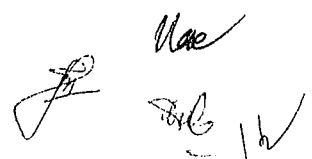
V. ORGANIZATION OF PROJECT IMPLEMENTATION

1. Joint Steering Committee

For the effective and successful implementation of technical cooperation for The Project, Joint Steering Committee will be established in order to fulfill the following function:

- 1) To approve the annual work plan of The Project based on the Tentative Schedule of Implementation within the framework of the Record of Discussion
- 2) To evaluate the result of the annual work plan and the progress of the technical cooperation.
- 3) To review and exchange opinions on major issues that arises during the implementation of The Project

The Joint Steering Committee will be held at least once a year. The Chairperson will be



the Vice Minister, MOT and will bear overall responsibility for the administration and implementation of The Project.

2. Executive Committee

For the effective and successful implementation of technical cooperation for The Project, Executive Committee will be established in order to fulfill the following function:

- 1) To formulate the quarterly work plan and contents of The Project in line with the annual work plan of The Project.
- 2) To review the progress of the technical cooperation program as well as the work plan.
- 3) To evaluate the achievement of The Project purpose.
- 4) To exchange views on issues arising in connection with the technical cooperation program.

The executive Committee will be held at least once a quarter of a year. The Chairperson will be the Chairman, VINAMARINE and will be responsible for managerial and technical matters of The Project. The members will be counterparts of VINAMARINE and Japanese Experts. Representatives of other related agencies would attend the Committee, if necessary.

3. Organization Chart

The Organization Chart of The Project implementation is given in ANNEX V.

VI. OTHERS

1. Seminars

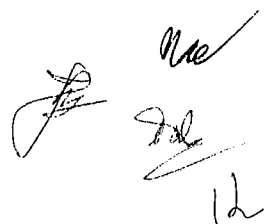
Both sides have agreed that seminars will be held after the formulation of the port strategy on operation and promotion of Cai Mep-Thi Vai Port. Invitations will be sent to all relevant stakeholders.

2. Task Force

Both sides have agreed to set up a task force for the formulation of the policy on non state sectors' participation to port operation after The Project would be started.

3. Other projects to be Incorporated in The Project

Considering that The Project is part of concerted efforts of Vietnamese side and Japanese side to improve the gateway port system in Vietnam, The Project shall be consistent and inter-dependent with related projects such as: The Detailed Design Study

Handwritten signatures and initials in black ink, including a large signature, a smaller signature, and the number '12'.

of Cai Mep-Thi Vai International Terminals conducted by JICA, Cai Mep-Thi Vai International Port Development Project financed by JBIC. In The Project, Vietnamese counterpart and JICA experts shall implement the activities to formulate the strategy on operation and promotion of Cai Mep-Thi Vai port (Output1) and the documents necessary for the selection of port operators (Output5), which are not covered in the other two projects. After the formulation of the above documents and procedures, the Vietnamese side would start to select the operators of Cai Mep-Thi Vai port with the assistance financed under JBIC project. The establishment of port management body of Cai Mep-Thi Vai port will be conducted under Detailed Design Study and The Project will cover the monitoring over the progress of Cai Mep – Thi Vai PMB establishment.

Handwritten signatures and initials:
JICA
Mae
SAB
lh

ANNEX I Project Design Matrix (PDM) (R/D version)

Project Name: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Duration of the Project: 4years

Project Site : All ports in Vietnam

Target Group: Vietnam Maritime Administration (VINAMARINE)

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicator	Means of Verification	Important Assumption
<p>Super Goal The improvement of port management system enhances the efficiency of maritime transport system so as to contribute to the economic growth of Vietnam.</p>			
<p>Overall Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> Port administration and management system is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> Appropriate administration and management system is introduced to ports in Vietnam The environment for non state sectors' participation to the operation of Vietnamese ports is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts 	
<p>Project Purpose</p> <ul style="list-style-type: none"> Capacity of VINAMARINE on port administration and port management is strengthened. Terminal operation of gateway ports is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> The regulatory framework on port administration, management and operation is improved. The absorptive capacity of VINAMARINE to select operators of gateway ports is enhanced. The management system for Cai Mep- Thi Vai Port, as the first gateway port in Vietnam, is developed. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts 	Cai-Mep Thi Vai Port is constructed on schedule.
<p>Outputs</p> <ol style="list-style-type: none"> VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam. 	<ul style="list-style-type: none"> The policy on non state sectors' participation to the operation is formulated. The strategy for the promotion of Cai Mep- Thi Vai Port is formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts Approved policy documents on non state sectors' participation Strategy documents for the promotion of Cai Mep- Thi Vai port 	
<ol style="list-style-type: none"> VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among governmental agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation of gateway ports. 	<ul style="list-style-type: none"> The guideline for Public Private Partnership of port management and operation is formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts The guideline for Public Private Partnership on port management and operation 	
<ol style="list-style-type: none"> VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sectors' participation to port operation. 	<ul style="list-style-type: none"> The regulatory framework to promote non state sectors' participation is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts Legal adoption to promote non state sectors' participation 	

[Handwritten signatures and marks]

<p>4. The capacity on the port administration and management is enhanced.</p> <p>5. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operator and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.</p>	<ul style="list-style-type: none"> The port administration and management plan is formulated. The documents necessary for the selection of port operators of Cai Mep-Thi Vai Port is formulated. Standard bidding documents and contract documents between a port management body and port operators are formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts The port administration and management plan Interview with Vietnamese counterparts Standard bidding documents and contract documents between port management body and the operator The documents necessary for the selection of Port Operator of Cai Mep-Thi Vai Port 	
Activity			
<p>1. VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam.</p> <p>1-1 Review and analysis of the port / maritime transport activities including international container cargo flow</p> <p>1-2 Review and analysis of port operation in other countries</p> <p>1-3 Formulation of the policy on non state sectors' participation to port operation of gateway ports</p> <p>1-4 Analysis of the logistic system related to Cai Mep – Thi Vai Port based on the cargo traffic survey.</p> <p>1-5 Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep – Thi Vai Port</p> <p>1-6 Formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port</p> <p>1-7 Seminars are held to make a presentation on the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port.</p> <p>1-8 Monitoring of the executive capacity on the promotion of gateway ports and the introduction of non state sectors' participation to the ports</p>	<p>Inputs by Vietnamese Side</p> <ul style="list-style-type: none"> Assignment of task force members and additional members as counterparts to work together with each Japanese expert Recommendation of the Vietnamese legal experts with duly professional background Provision of an office for expert and necessary operational cost for the Vietnamese side Arrangement of a secretary for the project activity when necessary. 	<p>Inputs by Japanese Side</p> <ul style="list-style-type: none"> Dispatch of (short-term)experts Chief Advisor (Port policy and Administration) Concession Port Management Port Operation Port Facilities Maintenance Maritime Marketing Financial Analysis/ Project Finance Documentation Maritime Legal System Port Information System Port Security /Port Safety Coordinator Acceptance of Vietnamese Counterparts for training in Japan Employment of interpreter with technical term. Employment of Vietnamese legal expert 	

Activity	Inputs
<p>2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation international gateway ports.</p> <p>2-1 Setting up a task force</p> <p>2-2 Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation</p> <p>2-3 Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation</p> <p>2-4 Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia</p> <p>2-5 Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation</p> <p>2-6 Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors</p> <p>2-7 Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors</p> <p>2-8 Preparation appropriate plan for the redefinition of authorities and powers</p> <p>2-9 Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation</p> <p>2-10 Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep- Thi Vai Port management body</p> <p>2-11 Monitoring of the enhancement of the executive capacity on port management to realize Public Private Partnership</p> <p>2-12 Monitoring of the progress on the establishment of the Cai Mep-Thi Vai port management body</p>	
<p>3. VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote non state sectors' participation to port operation.</p> <p>3-1 Analysis of regulations on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p> <p>3-2 Analysis of the regulations on port labor</p> <p>3-3 Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation</p> <p>3-4 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation</p>	

Activity	Inputs
<p>4. The capacity on the port administration and management is enhanced.</p> <p>4-1 Formulation of port security plan</p> <p>4-2 Review and Analysis of the present condition on management and operation of Vietnamese ports</p> <p>4-3 Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam</p> <p>4-4 Proposal of the port management system by each category of the ports</p> <p>4-5 Examination of the port development and management strategy</p> <p>4-6 Development of the appropriate port statistic system</p> <p>4-7 Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedures</p> <p>4-8 Establishment of the policy for the introduction of port information system</p> <p>4-9 Monitoring of the enhancement of the capacity on port administration and management</p>	
<p>5. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operators in general and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.</p> <p>5-1 Preparation of the standard bidding documents between the port management body and operators of gateways ports</p> <p>5-2 Preparation of the standard contract documents between the port management body and operators of gateways ports</p> <p>5-3 Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep- Thi Vai Port</p> <p>5-4 Risk identification and analysis (country risk, project risk, contract risk etc)</p> <p>5-5 Preparation of the risk management program</p> <p>5-6 Preparation of the code on the tariff</p> <p>5-7 Preparation of the framework for rent fee</p> <p>5-8 Preparation of necessary qualification of port operators</p> <p>5-9 Preparation of the support plans by the government</p> <p>5-10 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the documents necessary for the selection of port operators in general.</p>	

Handwritten signature

Handwritten initials

AN 11. Tentative Schedule of Implementation 31)

Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Subject / Input for Activities	2004	2005	2006	2007	2008	Output
Term of Cooperation						
[Input by Vietnamese side]						
(1) Assignment of Counterpart personnel						All
(2) Budget Allocation necessary for the Project						All
(3) Land, Building and Office for the Project						All
[Input by Japanese side]						
(1) Dispatch of short-term experts						All
1) Chief Advisor (Port Policy and Administration)						All
2) Concession						1-4
3) Port Management						All
4) Port Operation						1-4
5) Port Facilities Maintenance						1-4
6) Maritime Marketing						1
7) Financial Analysis/ Project Finance						1-4
8) Documentation						4
9) Maritime Legal System						1-4
10) Port Information System						5
11) Port Security/ Port Safety						5
11) Coordinator						1-4
(3) Training of Vietnamese counterparts in Japan						All
(4) Dispatch of Evaluation/Consultation Team						All

Input (Overall) Input (Partially) Year: Japanese Fiscal Year (From April To March)

Input (Overall) Input (Partially)

Input (Overall) Input (Partially)

Input (Overall) Input (Partially)

Input (Overall) Input (Partially)

Handwritten signatures and initials: Nae, Jib, id

ANNEX III PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PROJECT PERIOD
 Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Activity	2004	2005	2006	2007	2008
1. VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam					
1-1 Review and analysis of the port / maritime transport activities including international container cargo flow					
1-2 Review and Analysis of port operation in other countries					
1-3 Formulation of the policy on non state sectors' participation to the operation of gateway ports					
1-4 Analysis of the logistic system related to Cai Mep - Thi Vai Port based on the cargo traffic survey.					
1-5 Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep - Thi Vai Port					
1-6 Formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port					
1-7 Seminars are held to make a presentation on the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port					
1-8 Monitoring of the enhancement of the executive capacity on the promotion of gateway ports and the introduction of non state sectors' participation to the ports					
2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation gateway ports.					
2-1 Setting up a task force					
2-2 Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation					
2-3 Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation					
2-4 Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia					
2-5 Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation					
2-6 Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors					
2-7 Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors					
2-8 Preparation appropriate plan for the redefinition of authorities and powers					

Handwritten signatures and initials at the bottom right of the page.

ANNEX III PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PORT PERIOD
 Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

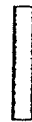
	2004	2005	2006	2007	2008
2-9 Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation		████			
2-10 Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep- Thi Vai Port management body		▬			
2-11 Monitoring of the enhancement of the executive capacity on port management to realize Public Private Partnership			████	████	████
2-12 Monitoring of the progress on the establishment of the Cai Mep-Thi Vai port management body			████	████	████
3. VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sectors' participation to port operation.					
3-1 Analysis of regulations on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures	▬				
3-2 Analysis of the regulations on port labor	▬				
3-3 Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation		████			
3-4 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation		████	████		
4. The capacity on the port administration and management is enhanced.					
4-1 Formulation of port security plan		▬			
4-2 Review and Analysis of the present condition on management and operation of Vietnamese ports/Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam		▬			
4-3 Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam		▬			
4-4 Proposal of the port management system by each category of the ports			▬		
4-5 Examination of the port development and management strategy				████	
4-6 Development of the appropriate port statistic system					▬
4-7 Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedures					▬
4-8 Establishment of the policy for the introduction of port information system					▬
4-9 Monitoring of the enhancement of the capacity on port administration and management			████	████	████

MAC
 [Signature]
 10

ANNEX II PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PROJECT PERIOD

Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

	2004	2005	2006	2007	2008
5. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operators in general and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.					
5-1 Preparation of the standard bidding documents between Port Manage Body and operators for gateway ports					
5-2 Preparation of the standard contract documents between Port Manage Body and operators for gateway ports					
5-3 Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep- Thi Vai Port					
5-4 Risk identification and analysis (country risk, project risk, contract risk etc)					
5-5 Preparation of the risk management program					
5-6 Preparation of the code on the tariff					
5-7 Preparation of the framework for rent fee					
5-8 Preparation of necessary qualification of port operators					
5-9 Preparation of the support plans by the Government					
5-10 Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the documents necessary for port operators in general					



Activities mainly by JICA experts and Technology Transfer to C/P or Activities collaborated by JICA experts and C/P



Activities mainly by C/P under JICA Experts' monitoring and advice

Year: Japanese Fiscal Year
(From April To March)

[Handwritten signatures and initials]

ANNEX IV Assignment of Implementation(A/I) (R/D version)


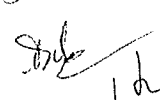
Project Name: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Duration of the Project : 4 years

Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
1.VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam			
1) Review and analysis of the port / maritime transport activities including international container cargo flow	I	1) Review and analysis of the port and maritime transport activities including international container cargo flow,	1) Provision of information on present condition of port / maritime transport 2) Comprehension of the analysis method of port/maritime transport activities 3) Comprehension of knowledge on present condition of port/maritime sector, logistic system related ports etc
2) Review and Analysis of port operation in other countries	I	1) Review and Analysis of port operation (Management/ operation/promotion system, rent fee, tariff etc,) in other countries	1) Comprehension of knowledge on port operation in other countries
3) Formulation of the policy on non state sectors' participation to the operation of gateway ports	III	1) Assistance for formulation of the policy on non states sectors' participation to the operation	1) Formulation of the policy on non states sectors' participation to the operation
4) Analysis of the logistic system related to Cai Mep-Thi Vai Port based on the cargo traffic survey	I	1) Implementation for the cargo traffic survey 2) Information and Data collection on cargo, transport and logistic system, tariff system, port operation etc 3) Analysis of the logistic system related to Cai Mep-Thi Vai Port	1) Cooperation with the cargo traffic survey 2) Comprehension of knowledge on logistic and cargo transport system related Cai Mep-Thi Vai port
5) Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep - Thi Vai Port	II	1) Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep - Thi Vai Port 2) Implementation of workshops to discuss the issue on ports/maritime transport 3) Comparison of Vietnamese gateway ports with ports in other countries 4) Technology transfer of analysis method on market and competitive environment	1) Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep - Thi Vai Port 2) Comparison Vietnamese Gateway ports to ports in other countries
6) Formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port	III	1) Assistance for formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai port	1) Formulation of the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai port
7) Seminars are held to make a presentation on the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai Port.	III	1) Assistance for holding the seminars	1) Implementation of seminars to make a presentation on the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai port
8) Monitoring of the enhancement of the executive capacity on the promotion of gateway ports and the introduction of non state sectors' participation	III	1) Monitoring of the enhancement of the executive capacity on the promotion of gateway ports and the introduction of non state sectors' participation. 2) Advice to C/P	1) Implementation based on the strategy for the promotion of Cai Mep-Thi Vai 2) Execution of the policy for non states sectors' participation


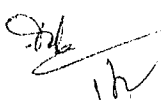
Handwritten signatures and initials at the bottom right of the page.

Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
<p>2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation gateway ports.</p> <p>1) Setting up a task force</p>	III	<p>1) Advice for setting up a task force</p>	<p>1) Setting up a task force</p>
<p>2) Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation</p>	II	<p>1) Implementation of survey for regulation on port management system 2) Analysis of the economical and technical regulation on port management and operation 3) Identification of the problem of the economical and technical regulation on port management and operation 4) Technology transfer of the analysis method on the economical and technical regulation on port management and operation</p>	<p>1) Cooperation with survey for regulation on port management system 2) Analysis of economic and technical regulation and port management and port operation 3) Identification of the problem of the economical and technical regulation on port management and operation</p>
<p>3) Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation</p>	II	<p>1) Analysis of the regulation on promotion on non state sector's participation; to port operation (license, responsibility etc) 2) Technology transfer of analysis method on port operation regulation</p>	<p>1) Analysis of the regulation on promotion on non state sector's participation to port operation (license, responsibility etc)</p>
<p>4) Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia</p>	I	<p>1) Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia</p>	<p>1) Comprehension of knowledge on the roles port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia</p>
<p>5) Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation</p>	II	<p>1) Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation 2) Technology transfer of the risk analysis method</p>	<p>1) Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation</p>
<p>6) Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors</p>	II	<p>1) Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors 2) Technology transfer of the cost analysis method</p>	<p>1) Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors</p>
<p>7) Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors</p>	II	<p>1) Formulation of some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors 2) Establishment of the criteria for comparison</p>	<p>1) Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors</p>

Uae


12

Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
8) Preparation of appropriate plan for the redefinition of authorities and powers	II	1) Preparation of appropriate plan for the redefinition of authorities and powers 2) Technology transfer on authorities and powers of port management and operation	1) Preparation of appropriate plan for the redefinition of authorities and powers
9) Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation	III	1) Assistance for the preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation 2) Technology transfer on Public Private Partnership on port management and operation	1) Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation
10) Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep - Thi Vai Port management body	II	1) Proposal on the authority and responsibility of the Cai Mep-Thi Vai Port management body 2) Assistance for the preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep-Thi Vai port management body 3) Technology transfer on organization for port management	1) Proposal on the authority and responsibility of the Cai Mep-Thi Vai Port management body 2) Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep-Thi Vai port management body
11) Monitoring of the enhancement of the executive capacity on port management to realize Public Private Partnership	III	1) Monitoring of the enhancement of the executive capacity on port management for the introduction of non state sectors' participation. 2) Advice to C/P	1) Execution based on guideline for thee Public Private Partnerships on port management and operation
12) Monitoring of the progress on the establishment of the Cai Mep-Thi Vai port management body	III	1) Monitoring of the progress on the establishment of the Cai Mep-Thi Vai port management body 2) Advice to C/P	1) Implementation for setting up Cai Mep-Thi Vai port management body

Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
<p>3.VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sector s' participation to port operation.</p> <p>1) Analysis of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p>	II	<p>1) Implementation of survey for regulation on non state sectors' participation</p> <p>2) Analysis of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p> <p>3) Technology transfer of analysis method of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p>	<p>1) Cooperation with survey for regulation on non state sectors' participation</p> <p>2) Analysis of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p> <p>3) Technology Transfer of Analysis method of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p>
<p>2) Analysis of the regulations on port labor</p>	II	<p>1) Implementation of survey for regulation on port labor</p> <p>2) Analysis of the regulations on port labor</p> <p>3) Technology Transfer of analysis method of the regulations on port labor</p>	<p>1) Cooperation with survey for regulation on port labor</p> <p>2) Analysis of regulation on port labor</p>
<p>3) Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation</p>	III	<p>1) Assistance for the preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation</p> <p>2) Technology transfer on improvement of regulatory framework</p>	<p>1) Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation</p>
<p>4) Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation</p>	III	<p>1) Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation</p>	<p>1) Improvement of regulatory framework to promote non sectors' participation to port operation</p>



 12

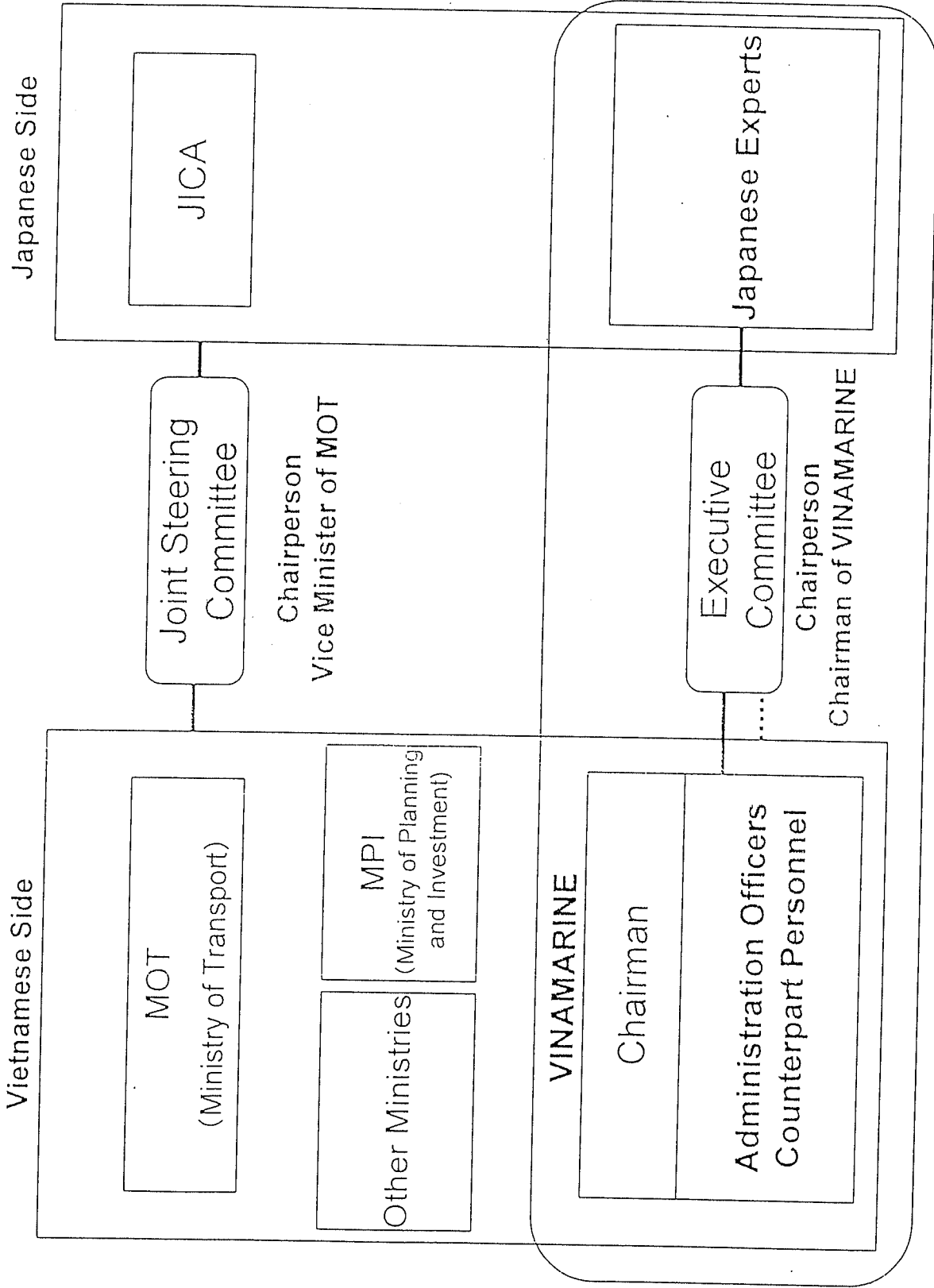
Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
4. The capacity on the port administration and management is enhanced.			
1) Formulation of port security plan	II	1) Analysis of present port security system 2) Technology Transfer on port security plan	1) Formulation of the port security plan
2) Review and Analysis of the present condition on management and operation of Vietnamese ports	I	1) Implementation of survey for present condition of Vietnamese ports 2) Review and Analysis of the present condition on management and operation of Vietnamese ports	1) Provision of the information on the present condition of Vietnamese ports 2) Cooperation with a survey for present condition of Vietnamese ports 3) Comprehension of knowledge on present condition of Vietnamese ports
3) Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam	II	1) Analysis of the role of all ports in Vietnamese 2) Proposal of criteria for classification of all ports 3) Technology transfer on classification of all ports in Vietnam	1) Analysis of the roles of all ports in Vietnam 2) Classification of all ports in Vietnam
4) Proposal of the port management system by each category of the ports	II	1) Analysis of present port management system 2) Technology transfer on port management system	1) Proposal of the port management system by each category of the ports
5) Examination of the port development and management strategy	III	1) Assistance for examination of port development and management strategy	1) Examination of port development and management strategy
6) Development of the appropriate port statistic system	II	1) Analysis of present port statistic system 2) Technology transfer on port statistic system	1) Development of the appropriate port statistic system
7) Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedure.	II	1) Identification of the problem of arrangement for port clearance and CIQ 2) Proposal of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ 3) Technology transfer on arrangement for port clearance and CIQ	1) Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedure.
8) Establishment of the policy for the introduction of port information system	II	1) Analysis of present port information system 2) Technology transfer on port information system	1) Establishment of the policy for the introduction of port information system
9) Monitoring of the enhancement of the capacity on port administration and management	III	1) Monitoring of the enhancement of the capacity on port administration and management 2) Advice to C/P	1) Formulation of port administration and management plan 2) Improvement on port management system based on the plan



Activity	Assignment	JICA Experts	Vietnamese Counterpart Personnel
5. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operators in general and the business plan of Cai Mep - Thi Vai Port.			Vietnamese Counterpart Personnel
1) Preparation of the standard bidding documents between port management body and operators for gateway ports	II	1) Preparation of the standard bidding documents between Port Manage Body and operators for gateway ports 2) Technology transfer of the method of the preparation of the standard bidding documents	1) Preparation of the standard bidding documents between Port Manage Body and operators for gateway ports
2) Preparation of the standard contract documents between port management body and operators for gateway ports	II	1) Preparation of the standard contract documents between Port Manage Body and operators for gateway ports 2) Technology transfer of the method of the preparation of the standard contract documents	1) Preparation of the standard contract documents between Port Manage Body and operators for gateway ports
3) Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep - Thi Vai Port	II	1) Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep - Thi Vai Port 2) Technology transfer of the method on cost estimation and financial analysis	1) Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep - Thi Vai Port
4) Risk identification and analysis (country risk, project risk, contract risk etc)	II	1) Risk identification and analysis (country risk, project risk, contract risk etc) 2) Technology transfer of the method of the risk identification and analysis	1) Risk identification and analysis
5) Preparation of the risk management program	II	1) Preparation of the risk management program 2) Technology transfer of the method of setting risk management program	1) Preparation of the risk management program
6) Preparation of the code on the tariff	II	1) Preparation of the code on tariff 2) Technology transfer of the method of setting the code on tariff	1) Preparation of the code on tariff
7) Preparation of the framework for rent fee	II	1) Preparation of the framework for rent fee 2) Technology transfer of the method of setting rent fee	1) Preparation of the framework for rent fee
8) Preparation of necessary qualification of port operators	II	1) Preparation of the qualification of port operators 2) Technology transfer on qualification of port operators	1) Preparation of the qualification of port operators
9) Preparation of the support plans by the Government	III	1) Advice for the preparation of support plans by the government	1) Preparation of support plans by the government
10) Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the documents necessary for the selection port operators in general	III	1) Monitoring of the enhancement of the capacity on the formulation of the documents necessary for the selection in general 2) Advice to C/P	1) Formulation of the documents necessary for the selection in general and business plan 2) Comprehension of the procedure for the selection

Assignment I : Activities mainly by JICA experts and Technology Transfer to C/P
Assignment II : Activities collaborated by JICA experts and C/P
Assignment III : Activities mainly by C/P under JICA Experts' monitoring and advice

Annex V Organization Chart



[Handwritten signature]
[Handwritten signature]
102

添付資料 3: Minutes of Meeting (M/M)

事前評価調査団

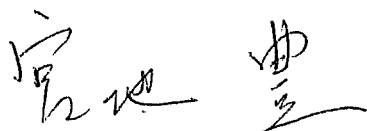
MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
JAPANESE PREPARATORY STUDY TEAM AND
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM ON
THE PROJECT ON THE IMPROVEMENT OF
PORT MANAGEMENT SYSTEM

The Japanese Preparatory Study Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Yutaka MIYAJI, had a series of meetings with the Vietnamese Authorities for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Project on the Improvement of the Port Management System in Socialist Republic of Vietnam (hereinafter referred to as "the Project").

The Team exchanged views and had a series of discussions with the Vietnamese authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the Project.

As a result of the discussions, the Team and the Vietnamese authorities concerned agreed to recommend to their respective Government the matters referred to in the documents attached hereto.

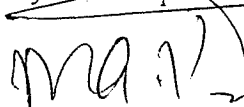
Hanoi, September 16, 2004



Mr. Yutaka MIYAJI
Leader
Preparatory Study Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Ha KHAC HAO
Deputy Director General
Planning and Investment Department
Ministry of Transport



Dr. Nguyen Ngoc HUE
Vice-Chairman
Vietnam Maritime Administration

(Witnessed by)



Mr. Tran BO
Vice Director General
Infrastructure and Urban Department
Ministry of Planning and Investment

ATTACHED DOCUMENT

I. PROJECT TITLE

Both sides have agreed that the Project title is “the Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam”.

II. PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Both sides had a series of discussions and have agreed with the draft of Project Design Matrix (PDM) for the Project as shown in ANNEX I. The PDM is to be flexibly revised according to the progress and achievements of the Project, upon agreement on the Joint Steering Committee.

III. TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

Both sides have agreed with the draft of Tentative Schedule of Implementation (TSI) shown in ANNEX II. The schedule is subject to change in the process of the Project’s implementation.

IV. PLAN OF OPERATION

Both sides have agreed with the draft of Plan of Operation (PO). The PO for the whole Project Period is shown in ANNEX III. The Japanese experts and the Vietnamese counterparts shall draft annual Plan of Operation. The activities of the Project are subject to change within the scope of the Record of Discussions when necessity arises in the course of the Project’s implementation.

V. ORGANIZATION OF PROJECT IMPLEMENTATION

1. Joint Steering Committee

For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, Joint Steering Committee will be established in order to fulfill the following function:

- 1) To approve the annual work plan of the Project based on the Tentative Schedule of Implementation within the framework of the Record of Discussion
- 2) To evaluate the result of the annual work plan and the progress of the technical cooperation.

Uae
12 *Sub*

- 3) To review and exchange opinions on major issues that arise during the implementation of the Project

The Joint Steering Committee will be held at least once a year. The Chairperson will be the Vice Minister, MOT and will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.

2. Executive Committee

For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, Executive Committee will be established in order to fulfill the following function:

- 1) To formulate the quarterly work plan and contents of the Project in line with the annual work plan of the Project.
- 2) To review the progress of the technical cooperation program as well as the work plan.
- 3) To evaluate the achievement of the Project purpose.
- 4) To exchange views on issues arising in connection with the technical cooperation program.

The executive Committee will be held at least once a quarter of a year. The Chairperson will be the Chairman, VINAMARINE and will be responsible for managerial and technical matters of the Project. The members will be counterparts of VINAMARINE and Japanese Experts. Representatives of other related agencies would attend the Committee, if necessary.

3. Organization Chart

The Organization Chart of the Project implementation is given in ANNEX IV.

VI. TERM OF COOPERATION

The duration of technical cooperation for the Project would be four (4) years. It might be changed depending on the evaluation.

VII. INPUT TO THE PROJECT BY THE VIETNAMESE SIDE

1. Assignment of Personnel

The Vietnamese side has agreed to assign at least one counterpart for each Japanese

Handwritten signatures and initials:
UAC
Sh
Sub

expert. The counterpart personnel are the members of the taskforce and additional members.

2. Allocation of Counterpart Budget

The Vietnamese side has agreed to allocate the budget necessary for implementation of the Project.

3. Land, Building, Facilities

The Vietnamese side has agreed that necessary office would be prepared by the Vietnamese side. The Vietnamese side explained that it is difficult to provide suitable office in HANOI with basic equipment for more than two experts.

VIII. INPUT TO THE PROJECT BY THE JAPANESE SIDE

1. Dispatch of Short-Term Experts

The Japanese side has a plan to dispatch following short-term experts for the Project in every year of the project period to ensure the smooth implementation of the Project, and the number of these experts may be changed according to the limitation of its budget.

- 1) Port Policy and Administration (Chief Advisor)
- 2) Concession
- 3) Port Management
- 4) Port Operation
- 5) Port Facilities Maintenance
- 6) Maritime Marketing
- 7) Financial Analysis/ Project Finance
- 8) Documentation
- 9) Maritime Legal System
- 10) Port Information System
- 11) Coordinator

2. Training of Vietnamese Counterpart Personnel in Japan

For improvement of the knowledge on port management, counterparts will be accepted the project period of four (4) years. The participants and the contents of the training in Japan are to be decided upon the basis of main purpose of the Project.

Handwritten signature

Handwritten mark

IX. SIGNING OF RECORD OF DISCUSSIONS

Record of Discussions will determine the framework of the Project. The Record of Discussions would include the contents of this Minutes of Meeting. The Record of Discussions would be signed between JICA and the Vietnamese authorities concerned.

X. OTHERS

1. Seminars

Both sides have agreed that seminars will be held after the formulation of the port strategy on operation and promotion of Cai Mep-Thi Vai Port. Invitations will be sent to all relevant stakeholders.

2. Task Force

Both sides have agreed to set up a task force for the formulation of port management principles and the establishment of new port management body of Cai Mep-Thi Vai Port after the Project would be started.

Handwritten signatures and initials:
1/1/11
1/1/11

ANNEX I Project · Design · Matrix (PDM) (Draft)



Project Name: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam
Project Site : All ports in Vietnam

Duration of the Project: 4years
Target Group: Vietnam Maritime Administration (VINAMARINE)

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicator	Means of Verification	Important Assumption
<p>Super Goal The improvement of port management system enhances the efficiency of maritime transport system so as to contribute to the economic growth of Vietnam.</p>		-	
<p>Overall Goal</p> <ul style="list-style-type: none"> • Port administration and management system is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> • Appropriate administration and management system is introduced to ports in Vietnam • The environment for non state sectors' participation to the operation of Vietnamese ports is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> • Interview with Vietnamese counterparts 	
<p>Project Purpose</p> <ul style="list-style-type: none"> • Capacity of VINAMARINE on port administration and port management is strengthened. • Terminal operation of gateway ports is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> • The regulatory framework on port administration, management and operation is improved. • The absorptive capacity of VINAMARINE to select operators of gateway ports is enhanced. • The management system for Cai Mep- Thi Vai Port, as the first gateway port in Vietnam, is developed. 	<ul style="list-style-type: none"> • Interview with Vietnamese counterparts 	Cai-Mep Thi Vai Port is constructed on schedule.
<p>Outputs</p> <p>1. VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • The Policy on non state sectors' participation to the operation of Cai Mep- Thi Vai Port is formulated. • The strategy for the promotion of Cai Mep- Thi Vai Port is formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> • Interview with Vietnamese counterparts • Approved policy documents on non state sectors' participation • Strategy documents for the promotion of Cai Mep- Thi Vai Port 	
<p>2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among governmental agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation of gateway ports.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • The guideline for Public Private Partnership of port management and operation is formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> • Interview with Vietnamese counterparts • The guideline for Public Private Partnership on port management and operation 	
<p>3. VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sectors' participation to port operation.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • The regulatory framework to promote non state sectors' participation is improved. 	<ul style="list-style-type: none"> • Interview with Vietnamese counterparts • Legal adoption to promote non state sectors' participation 	

Use

<p>4. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operator and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.</p> <p>5. The capacity on the port administration and management is enhanced.</p>	<ul style="list-style-type: none"> Standard bidding documents and contract documents between a port management body and port operators are formulated. The documents necessary for the selection of port operators of Cai Mep-Thi Vai Port is formulated. The port administration and management plan is formulated. 	<ul style="list-style-type: none"> Interview with Vietnamese counterparts Standard bidding documents and contract documents between port management body and the operator. The documents necessary for the selection of Port Operator of Cai Mep-Thi Vai Port Interview with Vietnamese counterparts The port administration and management plan 	
<p>Activity</p>		<p>Inputs</p>	
<p>1. VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam.</p> <p>1-1 Review and analysis of the port / maritime transport activities including international container cargo flow</p> <p>1-2 Review and analysis of port operation in other countries</p> <p>1-3 Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep – Thi Vai Port</p> <p>1-4 Formulation of the policy on non state sectors' participation to the operation of Cai Mep-Thi Vai Port</p> <p>1-5 Seminars are held to make a presentation on the strategy on Cai Mep – Thi Vai Port and the policy for non state sector's participation to the Port.</p> <p>2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation international gateway ports.</p> <p>2-1 Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation</p> <p>2-2 Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation</p> <p>2-3 Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation</p> <p>2-4 Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors</p> <p>2-5 Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia</p> <p>2-6 Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors</p> <p>2-7 Preparation appropriate plan for the redefinition of authorities and powers</p> <p>2-8 Setting up a task force for the establishment of the port management body of Cai Mep-Thi Vai Port</p> <p>2-9 Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep- Thi Vai Port management body</p> <p>2-10 Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation</p>	<p>Inputs by Vietnamese Side</p> <ul style="list-style-type: none"> Assignment of task force members and additional members as counterparts to work together with each Japanese expert Recommendation of the Vietnamese legal experts with duly professional background Provision of an office for expert and necessary operational cost for the Vietnamese side Arrangement of a secretary for the project activity when necessary. 	<p>Inputs by Japanese Side</p> <ul style="list-style-type: none"> Dispatch of (short-term)experts - Port policy and Administration (Chief Advisor) Concession Port Management Port Operation Port Facilities Maintenance Maritime Marketing Financial Analysis/ Project Finance Documentation Maritime Legal System Port Information System Coordinator Acceptance of Vietnamese Counterparts for training in Japan Employment of interpreter with technical term. Employment of Vietnamese legal expert 	

<p>3. VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote non state sectors' participation to port operation.</p> <p>3-1 Analysis of regulations on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures</p> <p>3-2 Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation</p> <p>3-3 Analysis of the regulations on port labor</p>	<p>4. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operators in general and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.</p> <p>4-1 Preparation of the standard bidding documents between the port management body and operators of gateways ports</p> <p>4-2 Preparation of the standard contract documents between the port management body and operators of gateways ports</p> <p>4-3 Estimation of costs (cost of capital ,operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep- Thi Vai Port</p> <p>4-4 Risk identification and analysis (country risk , project risk, contract risk etc)</p> <p>4-5 Preparation of the risk management program</p> <p>4-6 Preparation of the code on the tariff</p> <p>4-7 Preparation of the framework for rent fee</p> <p>4-8 Preparation of necessary qualification of port operators</p> <p>4-9 Preparation of the support plans by the Government</p>	<p>5. The capacity on the port administration and management is enhanced.</p> <p>5-1 Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam</p> <p>5-2 Proposal of the port management system by each category of the ports</p> <p>5-3 Examination of the port development and management strategy</p> <p>5-4 Development of the appropriate port statistic system</p> <p>5-5 Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIQ (Custom, Immigration, Quarantine) procedures</p> <p>5-6 Establishment of the policy for the introduction of port information system</p> <p>5-7 Formulation of port security plan</p>
---	---	--

Handwritten signature and initials

Annex II. Tentative Schedule of Implementation (ISI)

Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Subject / Input for Activities	2004	2005	2006	2007	2008	Output
Term of Cooperation						
[Input by Vietnamese side]						
(1) Assignment of Counterpart personnel						
(2) Budget Allocation necessary for the Project						All
(3) Land, Building and Office for the Project						All
[Input by Japanese side]						All
(1) Dispatch of short-term experts						
1) Port Policy and Administration (Chief Advisor)						All
2) Concession						All
3) Port Management						1-4
4) Port Operation						All
5) Port Facilities Maintenance						All
6) Maritime Marketing						2-5
7) Financial Analysis/ Project Finance						1
8) Documentation						1-4
9) Maritime Legal System						4
10) Port Information System						1-3
11) Coordinator						5
(3) Training of Vietnamese counterparts in Japan						All
(4) Dispatch of Evaluation/Consultation Team						All
						All

Input (Overall) Input (Partially)

Handwritten signature and date

ANNEX 11.- PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PROJECT PERIOD

Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

Activity	2004	2005	2006	2007	2008
1. VINAMARINE formulates the strategy on operation and promotion of gateway ports in Vietnam					
1-1 Review and analysis of the port / maritime transport activities including international container cargo flow					
1-2 Review and Analysis of port operation in other countries					
1-3 Analysis of the market and competitive environment of Cai Mep - Thi Vai Port					
1-4 Formulation of the policy on non state sectors' participation to the operation of Cai Mep-Thi Vai Port					
1-5 Seminars are held to make a presentation on the strategy on Cai Mep -Thi Vai Port and the policy for non state sectors' participation to the Port.					
2. VINAMARINE redefines the roles (authorities, powers, etc) on port management and operation among government agencies, other public sectors and private sector to promote the non state sectors' participation to the operation gateway ports.					
2-1 Identification of the problems of the economical and technical regulation on port management and operation					
2-2 Analysis of the regulations on non state sectors' participation to port operation					
2-3 Analysis of the risks of the non state sectors' participation to port operation					
2-4 Analysis of cost sharing between port management body and non state sectors					
2-5 Review of the roles on port management and operation between port management body and non state sectors of other international gateway ports in Asia					
2-6 Comparison with some alternative plans for the redefinition of authorities and their powers for port management and operation among port management body and non state sectors					
2-7 Preparation appropriate plan for the redefinition of authorities and powers					
2-8 Settling up a task force for the establishment of the port management body of Cai Mep-Thi Vai Port					

Handwritten signature and initials

ANNEX III: PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PROJECT PERIOD

Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

	2004	2005	2006	2007	2008
2-9 Preparation of the article and institutional plan of the Cai Mep- Thi Vai Port management body					
2-10 Preparation of the guideline for the Public Private Partnership on port management and operation					
3. VINAMARINE formulates the regulatory framework to promote the non state sectors' participation to port operation.					
3-1 Analysis of regulation on non state sectors' participation to the operation/management of Infrastructures					
3-2 Preparation of the regulatory framework (approval and license, transaction etc) to promote non state sectors' participation					
3-3 Analysis of the regulations on port labor					
4. VINAMARINE formulates the documents necessary for the selection of port operator in general and the business plan of Cai Mep-Thi Vai Port.					
4-1 Preparation of the standard bidding documents between Port Manage Body and operators for gateway ports					
4-2 Preparation of the standard contract documents between Port Manage Body and operators for gateway ports					
4-3 Estimation of costs (cost of capital, operation cost, maintenance cost) and revenues, formulation of a business plan and financial analysis of Cai Mep- Thi Vai Port					
4-4 Risk identification and analysis (country risk, project risk, contract risk etc)					
4-5 Preparation of the risk management program					
4-6 Preparation of the code on the tariff					
4-7 Preparation of the framework for rent fee					
4-8 Preparation of necessary qualification of port operators					
4-9 Preparation of the support plans by the Government					

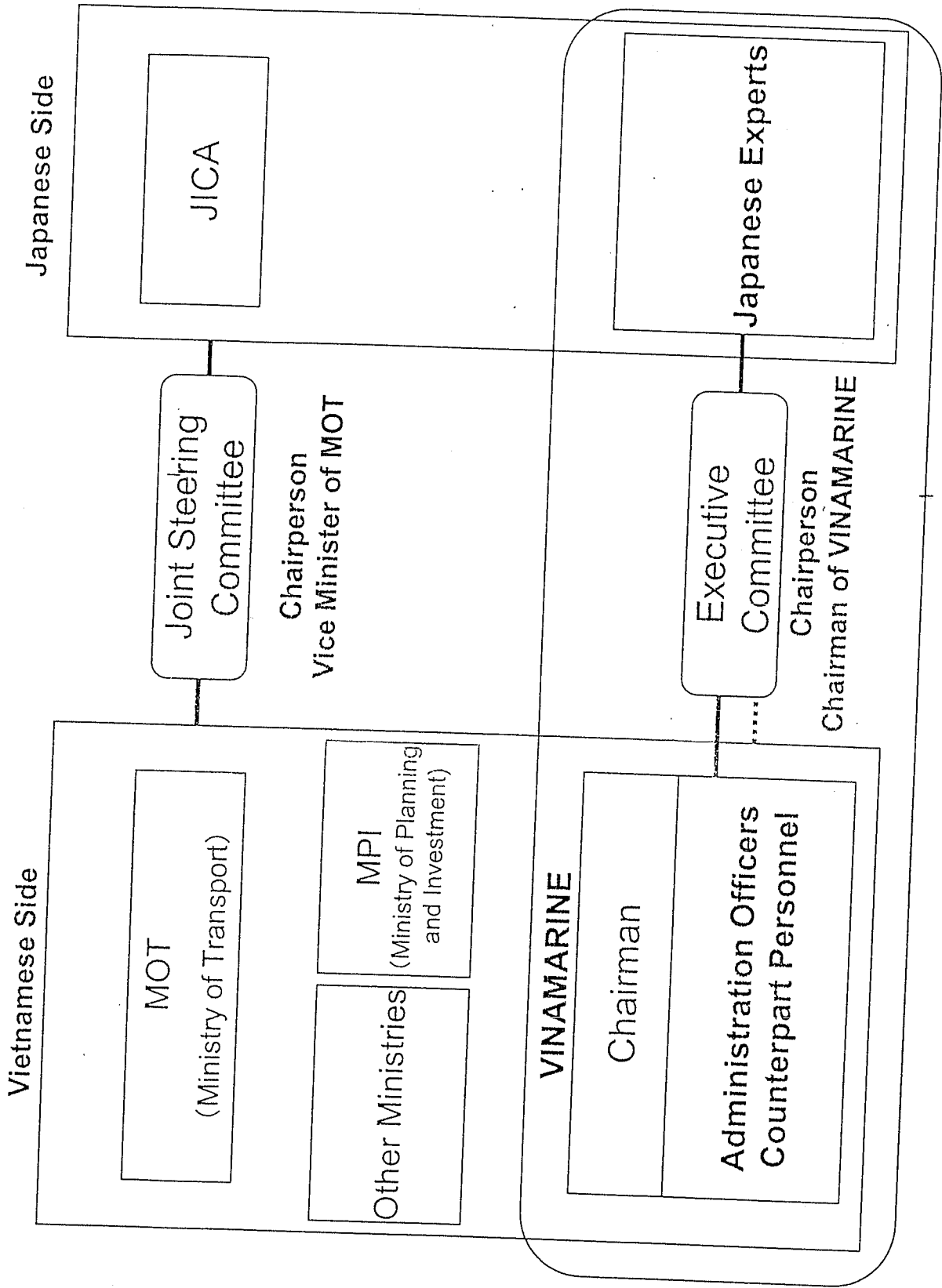
Handwritten signature and initials at the bottom right corner.

ANNEX 11.1.- PLAN OF OPERATION (PO) FOR THE WHOLE PROJECT PERIOD
 Project title: The Project on the Improvement of Port Management System in the Socialist Republic of Vietnam

	2004	2005	2006	2007	2008
5. The capacity on the port administration and management is enhanced.					
5-1 Analysis of the roles and the classification of all ports in Vietnam		█			
5-2 Proposal of the port management system by each category of the ports			█		
5-3 Examination of the port development and management strategy				█	
5-4 Development of the appropriate port statistic system				█	
5-5 Development of the appropriate arrangement for port clearance and CIO (Custom Immigration, Quarantine) procedure.				█	
5-6 Establishment of the policy for the introduction of port information system				█	
5-7 Formulation of port security plan		█			

Uda
 1 h / 26

Annex IV Organization Chart



dee

添付資料 4:PDM(和文)

プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM)

プロジェクト: ベトナム港湾管理制度改革プロジェクト

実施期間: 4年

対象地域 : ベトナム港湾

ターゲットグループ: ベトナム海運総局 (VINAMARINE)

プロジェクトの要約	指標	指標入手手段	外部条件
<p>スーパーゴール</p> <p>港湾管理制度の改善により海上輸送が効率化され、ベトナム経済の向上に寄与する</p> <p>上位目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ベトナムの港湾行政及び港湾管理体制が改善される。 	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム港湾において、適正な港湾管理体制が導入される。 ベトナムの港湾の運営に、非政府セクターが参入するための環境が整備される。 	<ul style="list-style-type: none"> C/Pからのヒアリング 	
<p>プロジェクト目標</p> <ul style="list-style-type: none"> VINAMARINE の港湾行政及び港湾管理体制が改善される。 ゲートウェイ港湾において、ターミナル運営が効率化される。 	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム国における港湾行政・管理・運営に関する規則体系を整備する。 VINAMARINE がゲートウェイ港湾の運営に参入する非政府セクターを選定する能力が向上する。 ベトナム初の国際ゲートウェイ港湾であるカイメップ・チャーバイ港の管理システムが改善される。 	<ul style="list-style-type: none"> C/Pからのヒアリング 	
<p>成果</p> <ol style="list-style-type: none"> VINAMARINE のゲートウェイ港湾の運営・振興戦略作成能力が強化される。 VINAMARINE が、非政府セクターの港湾運営参入を促進するため、港湾管理・運営に関する官民の役割を再定義する。 VINAMARINE が、港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、規則体系を整備する。 VINAMARINE の港湾行政・港湾管理に関する能力が強化される。 	<ul style="list-style-type: none"> 非政府セクター参入政策が策定される。 カイメップ・チャーバイ港の振興戦略が策定される。 港湾管理運営のための官民パートナーシップのガイドラインが策定される。 非政府セクター参入を促進するための規則体系を整備する。 ベトナム港湾の行政・管理計画を策定する。 	<ul style="list-style-type: none"> C/Pからのヒアリング 承認された非政府セクター参入政策 カイメップ・チャーバイ港の非政府セクター参入戦略 C/Pからのヒアリング 港湾管理運営のための官民パートナーシップのガイドライン C/Pからのヒアリング 非政府セクターが港湾運営に参入するための各種港湾関連法及び規則の対応状況 C/Pからのヒアリング ベトナム港湾の行政・管理計画 	

<p>5. VINAMARINE が非政府セクターの港湾オペレーター一選定書類を作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • カイメップ・チャーバイ港のオペレーターを入札により選定するための各種入札書類やビジネスプランが作成される。 • 港湾管理者とオペレーターの標準入札書・標準契約が作成される。 	<ul style="list-style-type: none"> • C/Pからのヒアリング • 港湾管理者と港湾オペレーターの標準入札書・標準契約書 • カイメップ・チャーバイ港のオペレーターを選定するための各種書類 	
<p>活動</p>			
<p>1. VINAMARINE のゲートウェイ港湾の運営・振興戦略作成能力が強化される。</p> <p>1-1 ベトナム国の国際コンテナ物流を含む港湾・海事産業の分析</p> <p>1-2 アジア主要港湾などの港湾運営方式の分析</p> <p>1-3 ゲートウェイ港湾の非政府セクター参入政策の策定</p> <p>1-4 カイメップ・チャーバイ港に関する物流システムの分析</p> <p>1-5 カイメップ・チャーバイ港に関する市場及び競争環境の分析</p> <p>1-6 カイメップ・チャーバイ港の振興戦略策定</p> <p>1-7 セミナーを開催し、ビナムリンがカイメップ・チャーバイ港の振興戦略に関するプレゼンテーションする。</p> <p>1-8 ゲートウェイ港湾の振興や港湾運営の非政府セクター参入を導入するための執行能力のモニタリング</p>	<p>ベトナム側</p> <ul style="list-style-type: none"> • 各短期専門家に対し1名のC/Pの配置(タスクフォースメンバー及びその他のメンバーから構成される。) • ベトナム国の法律の専門家(弁護士等)の紹介 • プロジェクトの運営・実施に必要な経費 • プロジェクトのための建物及び設備の提供 • プロジェクト活動に必要な秘書のアレンジメント 	<p>日本側</p> <ul style="list-style-type: none"> • 短期専門家派遣 • チーフアドバイザー(港湾政策) • 非政府セクター事業参入 • 港湾管理 • 港湾運営 • 施設維持管理計画 • 海運経営 • 財務・プロジェクトファイナンス • 事業権契約書 • 法制度 • 港湾情報システム • 港湾保安 • 研修員の受入 • テクニカルチームの分かる日(英)越語通訳の現地雇入れ • ベトナム国法律専門家の現地雇入れ 	<p>投入</p>
<p>2. VINAMARINE が、非政府セクターの港湾運営参入を促進するため、港湾管理・運営に関する官民の役割を再定義する。</p> <p>2-1 非政府セクター参入政策策定のためのタスクフォース設立</p> <p>2-2 港湾管理・運営に係る技術的・経済的な規則に関する課題の特定</p> <p>2-3 非政府セクターの港湾運営参入に係る必要な規則の分析</p> <p>2-4 アジアの国際ゲートウェイ港湾の港湾管理・運営に関する港湾管理者との非政府セクターとの役割分担の分析</p> <p>2-5 非政府セクターの港湾運営参入に係るリスクの分析</p> <p>2-6 非政府セクターと港湾管理者とのコスト分担の検討</p> <p>2-7 非政府セクターと港湾管理者との港湾運営・管理に関する権限・責任の再定義に関する代替案の作成・比較検討</p> <p>2-8 港湾管理・運営に関する権限・責任に関する適切な再定義案の作成</p> <p>2-9 港湾運営・管理に関する非政府セクターとの官民パートナーシップに関するガイドライン作成</p> <p>2-10 カイメップ・チャーバイ港の港湾管理者の定款・業務案の作成</p> <p>2-11 官民パートナーシップを実現するための港湾管理能力のモニタリング</p> <p>2-12 カイメップ・チャーバイ港の港湾管理者設立状況のモニタリング</p>			

		<p>3. VINAMARINE が、港湾運営の非政府セクター参入を促進するため、規則体系を整備する。</p> <p>3-1 インフラの管理・運営に非政府セクター参入に係る規則の分析</p> <p>3-2 港湾労働に係る規則の分析</p> <p>3-3 港湾運営に非政府セクターが参入するための規則体系(許認可・取引)の整備</p> <p>3-4 港湾運営に非政府セクター参入を促進するための規則体系整備能力のモニタリング</p>
		<p>4. VINAMARINE の港湾行政・港湾管理に関する能力が強化される。</p> <p>4-1 港湾保安計画を作成する。</p> <p>4-2 ベトナム港湾の管理・運営に関する現況の分析</p> <p>4-3 ベトナム港湾の役割分担の分析、港格の分類</p> <p>4-4 港格に応じた港湾管理体制の提案</p> <p>4-5 港湾行政・管理戦略の検討</p> <p>4-6 港湾の統計システムの改善</p> <p>4-7 入手港手続き・CIQ 手続きの改善</p> <p>4-8 港湾手続きの情報システムの導入</p> <p>4-9 港湾の行政・管理体制の改善状況のモニタリング</p>
		<p>5. VINAMARINE が非政府セクターの港湾オペレーター選定書類を作成する。</p> <p>5-1 港湾管理者とゲートウェイ港湾のオペレーターとの標準入札書作成</p> <p>5-2 港湾管理者とゲートウェイ港湾のオペレーターとの標準契約書作成</p> <p>5-3 カイマツプチャーハイ港の収入及びコスト(資本費用、運営費用、維持費用等)予測、ビジネスプラン及び財務モデルの作成</p> <p>5-4 リスク(カントリーリスク、プロジェクトリスク、契約リスク等)の特定・分析</p> <p>5-5 適切なリスク管理方策の作成</p> <p>5-6 タリア原則の整備</p> <p>5-7 ターミナル貸付料に関するフレームワークの設定</p> <p>5-8 民間事業者の資格要件の策定</p> <p>5-9 政府支援策の確定</p> <p>5-10 港湾オペレーター選定に必要な書類策定能力のモニタリング</p>